

# 令和4年度事業報告書

令和5年4月25日発行



## 社会福祉法人敬愛会 介護施設

特別養護老人ホーム	敬愛ホーム
高齢者グループホーム	ウェルケア立川
小規模多機能施設	ウェルケア国立
高齢者介護施設	ウェルケアひだまり
特別養護老人ホーム	ほゝえみ
南台シニアセンター	敬愛の森
上砂地域福祉サービスセンター	

# 目次

	ページ
<b>理事長ご挨拶</b> .....	1
<b>敬愛ホーム</b>	
Ⅰ 事務報告 .....	2
Ⅱ 看護・介護グループ実績報告 .....	4
Ⅲ 給食・栄養管理報告 .....	10
Ⅳ 行事報告 .....	14
Ⅴ 職員配置数 .....	15
<b>ウェルケア立川</b>	
Ⅰ 事務報告 .....	16
Ⅱ 介護グループ実績報告 .....	17
Ⅲ 職員配置数 .....	25
<b>ウェルケア国立</b>	
Ⅰ 事務グループ実績報告 .....	26
Ⅱ 介護グループ実績報告 .....	27
Ⅲ 職員配置数 .....	37
<b>ウェルケアひだまり</b>	
Ⅰ 事務グループ実績報告 .....	38
Ⅱ 介護グループ実績報告 .....	39
Ⅲ 職員配置数 .....	45
<b>ほゝえみ</b>	
Ⅰ 事務報告 .....	46
Ⅱ 看護・介護グループ実績報告 .....	47
Ⅲ 給食・栄養管理報告 .....	60
<b>敬愛の森</b>	
Ⅰ 事業概要 .....	61
Ⅱ 職員状況(令和5年3月31日) .....	61
Ⅲ 会議・研修状況報告 .....	62
Ⅳ 委員会状況報告 .....	63
Ⅴ 全体事業報告 .....	63
Ⅵ 介護サービス状況報告 .....	64
Ⅶ 生活支援サービス状況報告 .....	66
Ⅷ 予防サービス状況報告 .....	67
Ⅸ 社会参加事業報告 .....	67
Ⅹ 広報事業報告 .....	67
Ⅺ コロナ発生状況 .....	67
<b>上砂地域福祉サービスセンター</b>	
Ⅰ 事業概要 .....	68
Ⅱ 職員状況(令和5年3月31日) .....	68
Ⅲ 会議・研修状況報告 .....	68
Ⅳ 委員会状況報告 .....	68
Ⅴ 行事報告 .....	69
Ⅵ 各サービス状況報告 .....	69
Ⅶ 社会参加事業報告 .....	73
Ⅷ 設備管理状況 .....	73
<b>就業促進事業</b> .....	74

三年余りのコロナ禍を保護者の皆様、ご利用者の皆様及びご家族の皆様のご協力により乗り越えることが出来ました。心から感謝申し上げます。コロナウィルスは撲滅されたわけではなく虎視眈々と再発を狙っているはずです。予断をもって対応せず、今後も感染予防には万全を期し取組んで参ります。変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和4年度の「事業報告書」を取纏めました。痛感致しますのは、社会経済状況の急激な変化です。少子化問題、労働力不足、超高齢化社会、エネルギーの高騰等難題山積です。一方ではAI、再生エネルギーの活用、ITの活用等新技術も生まれています。座視することなく、蛮勇を振るい課題解決に取り組まなければならない時期が到来しているように思います。「自らの未来は自らの手で開く」を実践し、より良い地域社会の創造に貢献できることを念願します。



令和5年5月吉日  
社会福祉法人 敬愛会  
理事長 青木 澄雄

# 令和4年度 事業報告書

特別養護老人ホーム 敬愛ホーム



施設長 深澤 英輝

## I. 事務報告

### 1. 第三者評価結果報告

評価機関	特定非営利活動法人あす・ねっと	
契約日	2022年	11月 1日
利用者調査票配布日(実施日)	2022年	11月 7日
利用者調査結果報告日	2023年	2月 6日
自己評価の調査票配布日	2022年	11月 7日
自己評価結果報告日	2023年	2月 6日
訪問調査日	2023年	2月 14日
評価合議日	2023年	3月 3日
コメント  (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	本評価は標準の評価方式を採り、3名評価員が担当した。利用者調査は聞き取り調査と家族へのアンケート方式の二つの方式を採用した。聞き取り調査は補助者を含め4名で実施した。職員への調査票は事業所内に設置した回収箱を評価機関が直接回収する方法をとった。また、本事業所へは各設問の回答を数量化し、比較分析、グラフ化して集計報告を行った。利用者調査では、昨年度調査や東京都平均との比較そして属性別標準項目について数量化分析を行った。	
利用者総数(人)	30人	
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。  <a href="http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/">http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/</a>  敬愛のホームページでも閲覧できます。 <a href="http://www.keiaikai.org/home/">http://www.keiaikai.org/home/</a>		

### 2. 職員研修報告

年 月	内 容	
令和3年	4月	褥瘡予防研修/看取り研修
	5月	事故対策研修/BCP研修
	6月	感染症研修/BCP机上訓練
	7月	認知症研修/福祉避難所研修
	8月	感染症・虐待研修
	9月	身体拘束・虐待防止研修会/感染症研修
	10月	事故対策研修/看取り研修
	11月	法令遵守研修/感染症研修
	12月	虐待防止研修会
	12月	身体拘束研修
令和4年	1月	事故対策研修
	2月	感染症研修
	3月	事故対策研修/BCP他法人・地域連携

### 3. 連絡会・外部研修への参加

年 月	内 容	
令和4年	6月	立川高齢福祉施設会(オンライン)
	6月	立川市介護保険運営協議会(オンライン)
	8月	立川市介護保険運営協議会(オンライン)
	8月	立川市社会福祉法人地域貢献活動推進ネットワーク(オンライン)
	9月	東京都高齢者福祉施設協議会(オンライン)
	10月	感染症対策指導者養成研修(オンライン)
	10月	立川市介護保険運営協議会(オンライン)
	11月	立川市虐待防止ネットワーク連絡会(オンライン)
	11月	立川高齢福祉施設会(オンライン)
令和5年	1月	ハラスメント対策(オンライン)
	3月	虐待防止研修会(オンライン)
	3月	立川市介護保険運営協議会

※その他の連絡会はコロナの影響により、中止もしくは不参加

### 4. 会議・委員会の実施状況

	回数	参加人数	参加職種
職員会議 (研修会含む)	毎月1回	各回 6~10名	施設長、介護職員、看護師 機能訓練士(理事長、事務長)
事故検討会議	毎月1回	各回 6~10名	施設長、介護職員、看護師 機能訓練士
サービス担当者会議	毎月 1~2回	毎回 3~4名	生活相談員、居室担当職員 看護師、機能訓練士、ご家族
感染症委員会	4回	3~4名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長
権利擁護委員会 (身体拘束廃止・虐待防止)	4回	3~4名	看護師、介護職員、機能訓練士 施設長
褥瘡予防委員会	4回	3~4名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長
給食会議	6回	3~4名	栄養士、看護師、介護職員 機能訓練士、施設長

### 5. 地域交流活動(他法人・地域交流)

年 月	内 容	
令和4年	4月	社会福祉法人 榊会との法人間の災害時応援協定締結
	5月	「感染拡大予防に関するオンライン研修」 研修後:情報交換
	6月	LIFEについての情報交換・勉強会(榊会とオンライン開催)
	7月	看取りについての方法等の共有(榊会とオンライン開催)
	8月	ハラスメントについての実績確認及び意見交換(榊会とオンライン開催) 中止→11月に変更
	9月	介護職員のメンタルケア対策の意見交換(榊会とオンライン開催)
	10月	施設交流 情報交換(オンライン) 8月のハラスメントについて 対応
	11月	事故防止対策についての研修及び意見交換(榊会とオンライン開催)
令和5年	3月	合同消防訓練-敬愛ホームにて消化訓練・通報訓練・消防 DVD(消防・榊会と地域の方と合同)

## II 看護・介護グループ実績報告

### 1. 入退所状況

令和4年度の入所者は5名、退所者は6名でした。

### 2. ご利用者の処遇・その他

#### (1)事故防止

- ・ 毎月事故防止委員会を開催し、大小の事故やヒヤリハットの検証及びその対策を検討しました。職員全員で原因や予防策などについてカンファレンスを行い、その記録を全職員が閲覧し情報を共有するようにしました。

#### (2)個別ケアについて

- ・ 居室担当者が中心となって情報を集約し、各利用者様のケアについて話合う担当者会議を定期的に行いました。感染予防に時間が多くとられ、生活におけるリハビリテーションが中心となってしまい、個別ケアに多くは繋がらない状況…個別ケアの時間の検出の再調整し、取り組み方法を見直す。

#### (3)ご利用者様の健康管理

- ・ バランスのとれた食事を中心に毎朝のラジオ体操やベランダや中庭の散歩、機能訓練士による個別の訓練により、身体機能の維持を図りました。その結果、年内は体調を崩される方はほとんどありませんでした。※受診等外出しなければならない状況の際には抗原検査実施

#### (4)感染症対策

- ・ 新型コロナウイルス流行ためご家族や外部業者等への面会制限、全職員への外出自粛等、対策を講じています。内部でも、職員がウイルスを持ち込まないことを念頭に、出勤前、抗原検査、週1回のPCR検査、検温、手洗い、消毒、咳エチケット等の対応を徹底しております。※ご利用者の新型コロナウイルス陽性者を1名もだすことなく過ごせました。

#### (5)業務改善

- ・ 今年度もコスト削減として、電気使用について取り組んできました。感染対策における換気もありましたが、年間の使用量もあげることなく全体的にも節電効果が数字的に現れました。
- ・ 物品等のとりまわしが良い位置や倉庫の調整等の見直しを行い、働きやすい環境を整えました。まだまだ調整が必要な箇所がありますので引き続き、調整を図ります。

### 3. 新型コロナウイルス感染者数

	陽性者	濃厚接触者
利用者	0人	0人
スタッフ	2人	3人

### 4. 利用者介護度別構成

介護度	男性	女性	計
要介護1	0名	0名	0名
要介護2	1名	1名	2名
要介護3	2名	11名	13名
要介護4	0名	11名	11名
要介護5	1名	3名	4名
計	4名	26名	30名

## 5. 利用者年齢構成

区 分	性 別		計	備 考	
	男性	女性			
70歳未満	0名	1名	1名	最高年齢	
70歳～74歳	0名	0名	0名		男性
75歳～79歳	0名	0名	0名	女性	101歳
80歳～84歳	1名	7名	8名	最低年齢	
85歳～89歳	0名	7名	7名		男性
90歳～94歳	2名	7名	9名	女性	69歳
95歳～99歳	1名	3名	4名		
100歳以上	0名	1名	1名		
計	4名	26名	30名	平均年齢	88.5歳

## 6. 在所期間

区 分	性 別			在 籍 者		
	男性	女性	計	男性	女性	計
～ 1年未満	0名	5名	5名			
1年～3年未満	2名	13名	15名			
3年～5年未満	2名	4名	6名			
5年～10年未満	0名	4名	4名			
10年以上	0名	0名	0名			
計	4名	26名	30名			

## 7. 退所者の状況

年 月	性別	年齢	退所理由
令和4年 4月	女	86歳	死亡(入院)
令和4年 10月	女	92歳	死亡(入院)
令和4年 11月	女	92歳	死亡(看取り)
令和3年 12月	女	91歳	死亡(看取り)
令和5年 3月	女	85歳	施設異動

## 8. 利用者の状況

### (1) 居室の状況

定員30名 ショートステイ用2名  
4人部屋 8室 そのうちショートステイ用に2床

### (2) 入浴の状況

入浴形態	個浴、ミスト浴、シャワー浴
時間・回数	9:30～11:45、14:00～16:00 1週間に2回入浴
備考	その日の体調や行事などの関係で入浴日や時間を変更することもあり。 また、医務指示にて入浴に代わり清拭実施することもあり

### (3) 身体拘束状況

身体拘束は行っておりません。



## (4) 理髪の状況

4月	12名	10月	17名
5月	15名	11月	13名
6月	15名	12月	19名
7月	14名	1月	13名
8月	16名	2月	16名
9月	15名	3月	17名

## (5) 疾患分類

疾患名	性別		
	男性	女性	計
認知症	2名	23名	25名
高血圧症	2名	15名	17名
緑内障	0名	2名	2名
白内障	1名	2名	3名
脳出血	0名	3名	3名
貧血	0名	4名	4名
脳梗塞	2名	3名	5名
糖尿病	2名	3名	5名
パーキンソン病	0名	0名	0名
統合失調症	0名	1名	1名

## (6) 入院状況

年	月	性別	年齢	入院理由	入院期間
令和4年	4月	女	86歳	臓器不全	4日
令和4年	9月	女	92歳	左大腿骨頸部骨折	25日
令和4年	11月	女	85歳	胆嚢炎	7日
令和5年	3月	女	95歳	左大腿骨頸部骨折	16日

## (7) 施設内外通院状況

科	受診者	科	受診者
内科	40名	脳外科	1名
皮膚科	6名	乳腺外来	4名
耳鼻咽喉科	1名	眼科	1名
外科/消化器	1名	整形外科	15名

※嘱託医による内科診療…年間 51日

## (8) 歯科往診

往診日: 毎週火曜日

歯科医師: ・山下歯科医院 ・勝沼歯科  
・美松デンタルクリニック

歯科衛生士: 3名

## (9) 看取り状況

年度	人数
令和4年度	5名
令和3年度	11名
令和2年度	8名

## (10) 救急車要請件数

年度	件数
令和4年度	2件
令和3年度	2件
令和2年度	1件

## 9. 機能回復訓練

機能訓練士(柔道整復師)が中心となり、利用者1人ひとりに即した多様な機能回復訓練を実施しました。

### (1) 個別機能訓練

リハビリルームや廊下、平行棒を使って以下のようなメニューで利用者全員に機能回復訓練を実施しました。

- ① 上肢・下肢などの関節可動域運動
- ② 歩行訓練(シルバーカー、歩行器も使用)
- ③ 立位訓練
- ④ 筋力トレーニング

成果として、運動を行うことで浮腫みが軽減し、立位保持に改善が見られる利用者がいて部分的ではあるが効果がみられました。

## 10. 基本的な生活

(令和5年3月31日現在)

### (1) 食事状況

性別	区別 自立	要介助				合計
		一部介助	全介助	経管栄養	小計	
男性	3名	1名	0名	0名	1名	4名
女性	22名	1名	3名	0名	4名	26名
計	25名	2名	3名	0名	5名	30名

### (2) 排泄状況

性別	区分 自立 (トイレ・トイレ利用者)	要介助				小計	合計
		トイレ誘導		オムツ介助	留置カテーテル		
		(確認・指示含む)	内夜間オムツ				
男性	2名	1名	0名	1名	0名	4名	4名
女性	4名	13名	10名	3名	0名	16名	26名
計	6名	14名	10名	4名	0名	20名	30名

### (3) 入浴状況

性別	区分 自立	要介助		入浴形態			合計
		全介助	半介助	ミスト浴	個浴	シャワー浴	
男性	1名	2名	1名	2名	2名	0名	4名
女性	0名	9名	17名	9名	17名	0名	26名
計	1名	11名	18名	11名	19名	0名	30名

### (4) 洗面・更衣状況

性別	区分 自立	洗面			更衣		
		一部介助	全介助	自立	一部介助	全介助	
男性	1名	3名	0名	1名	1名	2名	
女性	8名	9名	9名	4名	12名	10名	
計	9名	12名	9名	5名	13名	12名	

### (5) 移動状況

性別	区別	自立			要介助				
		歩行	杖 シルバーカー 使用	車椅子 使用	小計	手引き 介助	歩行器 介助	車椅子 介助	小計
男性		2名	0名	0名	2名	0名	1名	1名	2名
女性		2名	2名	5名	9名	2名	2名	13名	17名
計		4名	2名	5名	11名	2名	3名	14名	19名

## 11. 誕生会実績報告

その月にお誕生日を迎えたご利用者様を主演として、お洒落やお化粧をしていただきお祝いのセレモニーを行いました。午前中2階食堂にご利用者様全員が集い、みんなで祝いました。該当ご利用者様のご紹介をし、施設長よりお祝いの言葉と手作りのプレゼントカードを贈呈いたしました。ご昼食には豪華なお祝い膳を召し上がっていただきました。

4月	1名	10月	1名
5月	5名	11月	2名
6月	6名	12月	0名
7月	2名	1月	3名
8月	7名	2月	3名
9月	0名	3月	2名

## 12. クラブ活動

クラブ名	参加人数	実施日(曜日/回数)	内 容
カラオケ	毎回15~6名程	毎週月曜日	2FのカラオケDVDを使い、懐かしい曲、好きな曲を各々歌っていただく。
体操	ラジオ体操(創作体操)	原則毎日	ラジオ体操だけでなく補助体操(首や、両上肢の屈曲・伸展・ストレッチ等)や創作体操(歌や踊り、口腔体操、手遊び等)を加えて楽しく行なう。
習字	毎回7~8名程	毎月1回	季節に合わせたお手本を見て習字をし、壁に展示する。
手芸	毎回5~6名程	毎月1回	塗り絵をしたり、季節に合わせた貼り絵(千切り絵や折り紙などを使った装飾)を共同制作し壁に飾る。参加されなかった方にも季節感を味わっていただく。
鑑賞会	毎回10名程	毎月1回	1Fリハビリ室の大画面にて歌謡曲や紅白歌合戦・年忘れにっぽんの歌等、通信を活用した鑑賞会を開催

## 13. 慰問ボランティア ⇔ 中止

## 14. 職場体験学習受入

月 日	人数	日数	依頼先
7月6日~7月12日	2人	5日	立川市立 立川第5中学校

## 15. 介護福祉士養成校実習受入

月 日	人数	日数	依頼先
1月30日～2月9日	2人	9日	多摩リハビリテーション学院

## 16. 消防・避難訓練

R4.4.6	設備点検	職員2名	新人職員研修:消火栓、消火器、通報装置等の点検、確認
R4.6.19	避難訓練	職員6名 利用者15名	夜間想定避難訓練を実施
R4.9.27	避難訓練	職員6名 利用者15名	日中想定避難訓練を実施
R4.11.16	設備点検	職員2名	新人職員研修:消火栓、消火器、通報装置等の点検、確認
R5.3.27	総合訓練	職員6名 利用者30名	災害応援協定に基づく消防合同訓練及び発生時の対応についてのミーティングを実施
R5.3.27	総合訓練 (自治会協定)	職員4名 他法人・地域	災害応援協定を締結している西砂ホームの職員と地域の方との消防署との合同訓練実施。 ※消防署から借用した模擬消火器を活用し訓練・通報訓練を実施

## 17. その他・BCP関連

R4.5.11	集合研修 (BCP)	職員8名	災害・感染症…説明
R4.5.25	委員会 (BCP)	職員6名	見直し調整・確認
R4.6.21	机上訓練 (BCP)	職員7名	感染症…訓練
R4.6.22	委員会 (BCP)	職員8名	新型コロナウイルス 情勢・情報共有・対応対策
R4.7.13	集合研修 (福祉避難所)	職員8名	福祉避難所としての機能・役割等の周知と説明
R4.9.14	机上訓練 (BCP)	職員11名	災害…訓練

### Ⅲ 給食・栄養管理報告

#### 1. 敬愛ホームの食事方針

- (1) 栄養のバランスを基本とし、季節の材料を取り入れ、変化に富んだ食事の提供をしました。
- (2) 献立に家庭の味を取り入れました。
- (3) 日本の伝統ある行事食を積極的に取り入れました。
- (4) ご利用者様の嗜好を配慮し、また食べられない食材は代替食を提供しました。
- (5) ご利用者様の健康状態、レベルに合わせた食事形態を提供しました。

#### 2. 栄養ケアマネジメント

ご利用者様の低栄養状態を把握、評価、判定し、個別に対応し、安全で衛生的な食事、経腸栄養による栄養補給、栄養食事相談など、多職種協働により栄養ケアを実施しました。栄養状態の改善を通じて、生活機能の維持、尊厳ある事故表現に協力できました。

#### 3. 栄養サービス

食事の開始時間

基本的には、朝食7時30分から、昼食 12時から、夕食 18時からですが、ご利用者様の希望や体調により食事時間を選択することが出来るようにしました。

食事場所

基本的には食堂です。

ご利用者様の希望により、居室、面会場所、中庭にて食事を取ることも出来ます。

#### 4. 給食の内容

	食 糧	内 容
一般食	主食	米飯 粥食 パン 麺類
	副食	常菜 一口大 刻み 極刻み ミキサー
特別食	成人病発熱食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水分 ミネラル補給</li> <li>・ 一般食のうち消化の良いものを提供する。</li> <li>・ 口当たりの良いものや個別嗜好食</li> </ul>
	嚥下困難食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 状態に応じ全粥、七分粥、五分粥、重湯 お茶ゼリー</li> <li>・ ミキサー食 とろみ食</li> </ul>
	食欲不振食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常の食事の量を少量にして、徐々に増加させていく</li> <li>・ 個人の嗜好と状態に合わせ、日々変化をつける。</li> <li>・ 褥瘡予防のため、たんぱく質ミネラル強化食を提供する。</li> </ul>
	下痢食 (胃腸疾患、急性下痢 慢性下痢)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下痢が激しいときは、絶食し水分補給をする。</li> <li>・ 下痢が止まるまで油分を制限する。</li> <li>・ 症状に応じて三分、五分、十分粥にする。</li> <li>・ 嗜好を考慮し消化の良いものを提供する。</li> <li>・ 冷たい飲み物、香辛料を控える。</li> </ul>
	代替食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嗜好的に食べられない献立</li> <li>・ アレルギー体質で食べられない献立</li> <li>・ 嚥下困難で食べられない献立の場合、代替のものを提供</li> </ul>
	減塩食 (高血圧、腎臓病、心臓病)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塩分制限食(医師の指示に基づく)</li> <li>・ 酸味、香辛料などを取り入れ、味覚的な満足を欠かさないようにする。</li> </ul>
	糖尿食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー制限食(医師の指示に基づく)</li> </ul>
	低脂肪食(臍臓食)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 脂質制限食(医師の指示に基づく)</li> </ul>

## 5. 年間栄養摂取量

(1) 食品群別 (嗜好品除く)

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

食品群名	食品 構成	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
1. 穀類	米	130	127	129	134	128	129	126	124	130	127	133	132	134	129
	パン類	17	17	17	19	18	14	19	18	16	13	18	17	18	17
	めん類	20	20	30	12	24	24	26	28	17	26	16	24	21	22
	その他穀類・堅果物	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
2. いも類	じゃがいも類	40	42	34	33	36	35	39	35	36	31	41	36	41	37
	こんにゃく類	0	8	7	5	7	5	5	6	3	2	2	3	3	5
3. 砂糖類		15	7	6	6	6	7	6	6	6	6	7	6	7	6
4. 菓子類		15	5	8	5	5	6	5	6	8	6	9	7	6	6
5. 油脂類	動物性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	植物性	10	6	6	6	5	4	5	6	4	5	7	5	6	5
6. 豆類	みそ	15	17	17	18	17	17	16	17	17	15	18	19	17	17
	豆・大豆製品	30	50	52	57	60	64	46	58	51	53	62	62	48	55
7. 魚介類	生物	45	51	54	52	41	43	50	47	53	49	50	46	55	49
	塩蔵・缶詰	3	6	7	10	8	11	10	13	6	9	5	7	7	8
	水産練製品	10	25	23	21	32	23	20	26	24	24	30	21	24	24
8. 鳥獣肉類	生物	45	42	46	48	40	46	47	39	45	49	42	42	50	45
	その他加工品	2	9	6	7	10	8	9	7	8	9	9	7	11	8
9. 卵類	15	30	26	27	19	28	28	16	28	27	27	30	26	27	26
10. 乳類	牛乳	120	59	57	56	58	52	13	59	59	59	66	69	61	56
	その他乳類	20	9	15	9	13	4	12	3	10	10	8	8	7	9
11. 野菜類	緑黄色野菜	120	131	125	134	126	129	13	126	124	123	126	124	137	118
	漬物	8	9	9	7	8	9	18	8	8	9	8	8	8	9
	その他野菜類	230	220	205	211	218	226	16	217	215	205	212	220	205	198
12. 果物類	50	62	55	68	64	61	68	60	59	62	55	63	61	62	
13. 海藻類	3	4	4	5	6	7	5	3	4	4	4	3	3	4	
14. 調味料	30	45	43	38	39	36	41	41	37	38	43	49	44	41	
15. 調理加工品	10	18	22	18	22	14	23	19	17	22	19	20	16	19.2	

(2) 年間栄養摂取量 (嗜好品除く)

成分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
エネルギー:kcal	1373	1405	1379	1386	1371	1426
蛋白質:g	55.2	55.6	55.2	55.7	56.3	57.7
脂質:g	40.7	39.7	38.3	40.8	39.4	42.8
糖質:g	192.9	200.6	199	196	194.7	199.4
ナトリウム:mg	3162	3106	3211	3165	3122	3241
カルシウム:mg	754	723	727	751	747	769
ビタミンA:レチ当量	640	601	641	637	604	630
ビタミンB1:mg	0.71	0.73	0.72	0.72	0.76	0.77
ビタミンB2:mg	0.78	0.75	0.79	0.8	0.82	0.86
ビタミンC:mg	102	95	98	107	109	104
塩分:g	8	7.7	8.1	7.7	7.9	8.2
穀類エネルギー比:%	38.7	40.9	40.4	39.5	39.5	38.1
脂質エネルギー比:%	16.7	25.4	25	26.5	25.9	27
動物性蛋白質比:%	52	45.3	53.1	52.4	52.4	52

成分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	基準値
エネルギー:kcal	1387	1378	1416	1432	1422	1470	1404	1300
蛋白質:g	55.4	56.7	56.8	58.5	56.9	58.6	57	50
脂質:g	42.8	39.3	44	40.6	40.9	44	41	33
糖質:g	191.1	195.7	193	203.7	202.9	205.1	198	200
ナトリウム:mg	3026	3273	3136	3351	757	765	2776	600
カルシウム:mg	786	751	761	770	0.75	0.78	628	0.7
ビタミンA:レチ当量	654	599	616	662	mg	0.7	0.7	0.74
ビタミンC:mg	94	104	98	101	102	108	102	90
塩分:g	7.6	8.3	7.8	8.4	7.8	8.2	8	9
穀類エネルギー比:%	37.5	39.7	38.9	39.5	40.1	39.5	39	41
脂質エネルギー比:%	16	25.7	28	16.4	25.9	15.9	23	23
動物性蛋白質比:%	53.1	54.3	53.3	51.3	50.6	53.9	52	50

## 6. 食品構成基準量と摂取量

食品群名	食料構成		食品群名	食料構成			
	基準量	摂取量平均		基準量	摂取量平均		
1. 穀類	米	130	128	8. 鳥獣肉類	生物	40	47
	パン類	17	17		その他加工品	2	9
	めん類	20	21	9. 卵類		30	27
	その他穀類・堅果物	5	1	10. 乳類	牛乳	120	60
2. いも類	じゃがいも類	40	43		その他乳類	30	8
	こんにゃく類	0	2	11. 野菜類	緑黄色野菜	120	129
3. 砂糖類	15	7	漬物		8	8	
4. 菓子類	15	7	その他野菜類		230	200	
5. 油脂類	動物性	0	0	12. 果物類		50	63
	植物性	13	6	13. 海草類		3	4
6. 豆類	みそ	17	17	14. 調味料		30	41
	豆・大豆製品	30	55	15. 調理加工品		10	17
7. 魚介類	生物	40	48				
	塩蔵・缶詰	7	7				
	水産練製品	10	22				

## 7. 行事食献立一覧

### (1) 行事

年	月	日	行事名	献立(内容)
令和4年	4月	1日	開設記念日	赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
令和4年	5月	8日	母の日	鮭御飯 清まし汁 天ぶら 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	6月	19日	父の日	山菜おこわ 清まし汁 やわらかとんかつ 生揚げと野菜の煮物 キウイ&オレンジ
	7月	7日	七夕	七夕そうめん 天ぶら・かき揚げ 卵豆腐 すいか
	7月	23日	土用の丑の日	うなぎ蒲焼丼 清まし汁 豆腐のサラダ キウイフルーツ
	8月		夏祭り(夕食)	コロナ渦により中止
	9月	19日	敬老会	赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ かじきと野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	12月	24日	クリスマス会	五目寿司 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 鶏の照焼き 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	12月	31日	年越しそば	年越しそば(かき揚げ)卵豆腐 洋梨缶
令和5年	1月	1日	元旦	赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 花高野豆腐と野菜の煮物 おせち 茶碗蒸し メロン
	1月	2日	正月	ピース御飯 清まし汁 鯛の照り焼き 五目豆 クリームあんみつ
	1月	7日	七草粥	七草粥 清まし汁 赤魚の煮付 白和え みかん
	2月	3日	節分	五目寿司 清まし汁 野菜コロケ&しゅうまい かじきと野菜の煮物 苺フルーチェ
	3月	3日	ひな祭り	ちらし寿司 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&パイン缶

## (2)お誕生日会

令和4年	4月 27日	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
令和4年	5月 26日	筍御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 湯葉団子と野菜の煮物、クリームあんみつ
	6月 23日	赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し 苺フルーチェ
	7月 28日	赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	8月 25日	鮭御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 生揚げと野菜の煮物、茶碗蒸し クリームあんみつ
	9月 22日	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
	10月 27日	赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	11月 24日	茸御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 生揚げと野菜の煮物、茶碗蒸し クリームあんみつ
	12月 21日	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみの提供
	令和5年	1月 26日
2月 23日		赤飯 清まし汁 天ぶら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
3月 23日		鶏御飯 清まし汁 海老フライ&しゅうまい 京がんも野菜の煮物 クリームあんみつ



#### IV. 行事報告

年 月 日	行事名	参加人数	内 容	
令和4年	4 月 1 日	開設記念日	全員	ホームの開設を記念して、ご昼食にお祝い膳をいただきました。
	4 月	お花見	全員	敬愛ホーム、中庭やベランダにてお花見を行いました。
	5 月 5 日	端午の節句 菖蒲湯	全員	手作りの鯉のぼりや兜で記念撮影され、入浴では菖蒲湯に浸かりました。
	5 月 8 日	母の日	全員 (特に女性)	職員よりカーネーションをプレゼントされ記念撮影されています。おやつにはケーキを召し上がられています
	6 月 20 日	父の日	全員 (特に男性)	男性利用者様にカードのプレゼント・記念撮影されています
	7 月 7 日	七夕	全員	短冊に願い事を書き、笹に飾りつけ・記念撮影をし「七夕」をモチーフにしたお菓子を召し上がられています
	9 月 19 日	敬老会	全員	施設長より皆様の長寿をお祝いし、表彰状と記念撮影をされています
	10 月 19 日	世代間交流	全員	あおば保育園より園児による手作りカードをプレゼントされています
	11 月	お楽しみ会	全員	ご利用者様に余暇を楽しんで戴けるよう、カラオケ大会や職員による出し物に参加されています
	12 月 24 日	クリスマス会	全員	クリスマスの飾りつけや、サンタに扮した職員からプレゼントと記念撮影され他利用者とクリスマス会に参加されています
令和5年	1 月 1 日	賀詞交歓会	全員	賀詞交歓会を行い、新年を祝いました。
	2 月 3 日	節分	全員	「鬼は外！」の掛け声に、職員の扮した鬼に豆をまき季節行事を楽しみ戴きました
	3 月 3 日	ひな祭り	全員	皆様でおひな様や懐かしの歌謡曲を合唱され「ひな祭り」をモチーフにしたお菓子を楽しまれました

## V 職員配置数

セクション	人数	セクション	人数
施設長	1名	介護福祉士	9名
副施設長/事務長	1名	ヘルパー	2名
生活相談員	1名	介護支援専門員	3名
嘱託医	1名	調理師	3名
看護師	1名	調理補助員	1名
栄養士	1名	事務員	2名
機能訓練士(柔道整復師)	1名	宿直員	2名

\* 栄養士、機能訓練士はほろえみと兼務

# 令和4年度 事業報告書

高齢者グループホーム ウェルケア立川



施設長 工藤 徹哉

## I. 事務報告

### 1. 福祉サービス第三者評価

評価機関	NPO法人あす・ねっと		
契約日	2022年10月26日	利用者総数(人)	18
利用者調査票配付日(実施日)	2022年11月30日	調査対象者数(人)	18
利用者調査結果報告日	2023年1月30日	有効回答数(人)	12
自己評価の調査票配付日	2022年11月30日	利用者総数に対する回答者割合(%)	66.7
自己評価結果報告日	2023年1月30日		
訪問調査日	2023年2月6日		
評価合議日	2023年2月27日		
調査対象・評価方法	調査方法は、利用者には場面観察方式、家族に対してはアンケート方式を採用。利用者家族にアンケート用紙を配布し、評価機関へ直接郵送する方法で回収した。アンケート調査とは別に場面観察10時から昼食まで評価者3名で利用者と職員の関わりを観察した。		
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 <a href="http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/">http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/</a> ウエルケア立川のホームページでも閲覧できます。			

### 2. 運営推進会議報告

年月日	人数	内容
2022年4月23日	10名	コロナウイルス流行下における事業所の取組み・近況報告
2022年7月5日	7名	コロナウイルス流行下における事業所の取組み・近況報告
2022年10月27日	10名	コロナウイルス流行下における事業所の取組み・近況報告
2023年2月9日	8名	コロナウイルス流行下における事業所の取組み・近況報告

※ 参加者はご利用者代表、ご家族代表、地域包括支援センター代表、民生委員(地域代表)、認知症実務経験者代表、職員代表で構成。

(注) 本年度の運営推進会議におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業所外の出席者については電話・FAXにて意見交換としております。

### 3. 施設内研修(会議)報告

年月日	種別	人数	内容
2022年4月1日	全体会議	5名	敬愛会モットーの再確認・「心得」での認知症ケア勉強会
2022年8月17日	フロア会議	7名	1階フロア会議(個別ケアについて)
2022年9月24日	フロア会議	6名	2階フロア会議(個別ケアについて)
2023年1月28日	常勤会議	5名	ケアプラン作成方法・ヒヤリハット集計

## Ⅱ. 介護グループ実績報告

1. 入退所状況
  - ・ 令和4年度の入所者は5名・退所者は4名。

2. 入所者状況

年月日	性別	年齢	フロア階
2022年5月24日	女	95	1階
2022年6月4日	男	78	2階
2022年9月28日	女	91	1階
2023年3月6日	女	84	1階
2023年3月9日	女	88	1階

3. 退所者状況

年月日	性別	年齢	フロア階
2022年4月18日	女	97	1階
2022年9月7日	女	95	1階
2023年1月14日	女	94	1階
2023年2月13日	女	95	1階

4. 入院状況

年月	性別	年齢	入院期間	入院理由
2022年4月13日-2022年4月30日	女	80	16日	心不全
2022年10月13日-2022年10月21日	女	95	7日	意識消失等精密検査
2022年10月16日-2022年10月29日	女	83	12日	脳梗塞
2022年11月5日-2022年11月15日	男	82	9日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月6日-2022年11月15日	女	86	8日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月6日-2022年11月14日	女	83	7日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月6日-2022年11月14日	女	87	7日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月7日-2022年11月19日	女	95	11日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月9日-2022年11月18日	女	68	9日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月11日-2022年11月20日	女	86	8日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月11日-2022年11月17日	女	97	5日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年11月10日-2022年11月22日	女	94	11日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年12月5日-2022年12月11日	女	73	5日	コロナウイルス陽性(避難入院)
2022年12月22日-2023年2月13日	女	95	53日	意識消失・嘔吐等
2023年2月28日-2023年3月7日	女	68	6日	白内障手術

5. 月別稼働率

	稼働率	入院日数	空き部屋日数
4月	85.9%	16	76
5月	91.9%	0	45
6月	97.6%	0	13
7月	100.0%	0	1
8月	100.0%	0	0
9月	94.4%	0	30
10月	96.6%	7	19
11月	86.3%	74	74
12月	97.5%	14	14
1月	91.4%	31	48
2月	91.1%	13	45
3月	99.1%	0	5
平均稼働率	94.32%	155	370

6. 利用者の処遇

利用者の処遇

お一人おひとりのADL、ペースに合わせた自立した生活が送れるように支援しています。

- (1) 日々の散歩・外気浴の実施、体操の実施(毎日)
- (2) 好みや趣味の時間の確保
- (3) 地元スーパー等を利用した買い物
- (4) 「旬を味わう」ための季節料理やおやつ作りを実施
- (5) 季節ごとに咲く花や植物の観賞のため車でのドライブ外出をし、新型コロナウイルス対策で、車内からの鑑賞に取り組みました。

7. 利用者介護度別構成

2023年3月30日現在

介護度	男性	女性	計
介護度1	0	8	8
介護度2	0	2	2
介護度3	0	5	5
介護度4	1	1	2
介護度5	1	0	1
計	2	16	18

8. 利用者年齢構成

2023年3月30日現在

区分	性別			利用者	備考
	男	女	計		
65歳未満	0	0	0		最高年齢
66歳～69歳	0	1	1		男 81歳
70歳～75歳	0	1	1		女 96歳
76歳～79歳	1	0	1		最低年齢
80歳～85歳	0	5	5		男 81歳
86歳～89歳	0	7	7		女 67歳
90歳以上	0	4	4		平均年齢
計	1	18	19		85歳

9. 在所期間 2023年3月30日現在

区分	性別	在籍者			備考
		男	女	計	
	6ヶ月未満	0	2	2	
	6ヶ月～1年未満	1	1	2	
	1年～2年未満	0	2	2	
	2年～3年未満	1	3	4	
	3年～4年未満	0	3	3	
	4年～5年未満	0	2	2	
	5年以上	0	5	5	
	計	2	18	20	

10. 利用者の状況 2023年3月30日現在

(1) 居室の状況

区分	個室	計	備考
定員	1F	6名	18名
	2F	6名	
	3F	6名	
現員	1F	6名	18名
	2F	6名	
	3F	6名	

(2) 入浴の状況

区分	一般浴	清拭
回数	最低週2回	随時
時間	午前・午後	

(3) 衛生管理状況

シーツ交換	寝具交換	
	日光消毒	外部委託
週1回	随時	年2回

11. 基本的日常生活

(1) 食事状況

区分 階・性別	自立	要介助			合計
		一部介助	全介助	小計	
場所	食堂	食堂			
1F	男	0	0	0	0
	女	6	0	0	6
2F	男	2	0	0	2
	女	4	0	0	4
3F	男	0	0	0	0
	女	6	0	0	6
計	18	0	0	0	18

## (2) 排泄状況

区分 階・性別		自立					要介助			合計
		トイレ		ポータブルトイレ		小計	トイレ誘導		小計	
		完全	一部	日中	夜間		日中	夜間		
場所										
1F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	1	0	0	5	0	1	1	6
2F	男	0	0	0	0	0	2	2	4	4
	女	1	1	0	0	2	2	2	4	6
3F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	1	0	0	3	3	3	6	9
計		7	3	0	0	10	7	8	15	25

## (3) 入浴状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0		0	0	0
	女	2	1		2	1	4
2F	男	0	0		0	2	2
	女	1	0		3	0	3
3F	男	0	0		0	0	0
	女	1	1		4	0	5
計		4	2		9	3	14

## (4) 口腔ケア状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0		0	0	0
	女	2	1		3	0	4
2F	男	1	0		0	1	1
	女	3	0		1	0	1
3F	男	0	0		0	0	0
	女	2	2		2	0	4
計		8	3		6	1	10

## (5) 更衣状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0		0	0	0
	女	3	2		0	1	3
2F	男	0	0		0	2	2
	女	3	0		1	0	1
3F	男	0	0		0	0	0
	女	3	2		1	0	3
計		9	4		2	3	9



## (6) 整容状況

区分 階・性別		自立	要介助				合計
			見守り 掛け	声	一部介助	全介助	
1F	男	0	0	0	0	0	0
	女	3	2	0	1	3	6
2F	男	1	0	0	1	1	2
	女	3	0	1	0	1	4
3F	男	0	0	0	0	0	0
	女	2	4	0	0	4	6
計		9	6	1	2	9	18

## (7) 移動状況

(※室内に限る)

区分 階・性別		自立				要介助				合計
		歩行	杖	車椅子	小計	歩行	杖	車椅子	小計	
1F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	0	2	2	0	0	1	1	3
2F	男	0	0	0	0	1	0	1	2	2
	女	3	0	1	4	0	0	0	0	4
3F	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	0	0	3	0	3	0	3	6
計		9	0	3	10	1	2	2	8	18

## (8) 外泊・面会実績

区分\回数		6回未満	7~12回	13~24回	25~47回	48回以上
外泊	1F	0	0	0	0	0
	2F	0	0	0	0	0
	3F	0	0	0	0	0
面会	1F	6	0	0	0	0
	2F	6	0	0	0	0
	3F	6	0	0	0	0

\* コロナウイルスの影響により面会・外泊は特例の場合を除き自粛しております。

## (9) 往診状況

歯科・口腔ケア(毎週1回往診) = 山下歯科 山下医師  
 勝沼歯科 勝沼医師  
 美松デンタルオフィス 山崎医師

かかりつけ医・訪問診療利用者(毎月2回以上の往診あり)

茜在宅クリニック 9名

砂川医院 3名

三多摩在宅クリニック 4名

鈴木慶やすらぎクリニック 1名

豊泉医院 1名

その他主治医の指示に従い随時他科往診実施

## 12. 理美容

### (1) 美容院

#### <訪問美容院>

年月日	人数
2022年6月6日	13名
2022年6月13日	3名
2022年9月5日	0名
2022年9月12日	14名
2022年10月31日	4名
2022年12月12日	12名
2023年2月13日	5名
2023年2月20日	9名

## 13. 行事報告

年月日	行事名	人数	行事内容
2022年4月1日	開設20周年記念	18名	施設内駐車場にて写真撮影。
2022年5月5～7日	菖蒲湯	18名	端午の節句に菖蒲湯で健康を願う。
2022年5月9日	母の日	18名	母の日の記念日を祝う。
2022年6月16日	カーペット清掃	18名	カーペット清掃中、階層移動。昼はお弁当を頂く。
2022年6月19日	父の日	18名	父の日の記念日を祝う。
2022年8月13～16日	送り火・迎え火	17名	お盆の迎え・送り火を行い先人たちの御霊を弔う。
2022年9月20日	敬老の日	17名	敬老の日(御利用者様全員をお祝いする)
2022年10月30日	ハロウィン	17名	季節の行事を賑やかに楽しんで頂く。
2022年12月21～23日	ゆず湯	18名	冬至の健康を願ってゆず湯に入って頂く。
2022年12月25日	クリスマス会	18名	クリスマスの季節を味わって頂く。
2023年1月7日	七草粥	18名	無病息災を願いつつ 季節を感じて頂く。
2023年1月20日	鏡開き	18名	鏡開きの行事として、お汁粉で季節を感じて頂く。
2023年2月3日	節分	18名	豆をまき邪鬼を追い出す伝統行事を実施する
2023年2月14日	バレンタインデー	18名	チョコレートを使用したおやつ作りを楽しむ。
2023年2月26日	3Fうどん作り	6名	コロナ禍でも、手作り体験で活力を引き出す。
2023年3月3日	ひな祭り	18名	ひな壇・甘酒・雛あられを愛でながら季節感を感じて頂く。
2023年3月29日	お花見	18名	駐車場にて各階、桜を愛でながら季節を感じて頂く。



## 17. 消防・避難訓練

年月日	種別	参加人数		内容
2023年1月28日	自主訓練	利用者:	17名	日中、3階洗濯場のコンセントより出火想定。通報訓練及び避難訓練実施。
		職員:	6名	
2022年3月27日	総合訓練	利用者:	0	敬愛ホームにて、法人単位での消防総合訓練実施。事業所代表職員が模擬消火器を使用。
		職員:	20名	

## 18. 重点目標の経過および結果

重点目標	経過および結果
<p>(1) 職員定着と育成によりケアの質の向上を図る。</p> <p>①チームケア向上:「職員面談の実施」面談から見えてくる課題点を洗い出し、整合性を以ったご利用者支援方法を具体的に指標出来る業務マニュアル表を作成する。</p> <p>②接遇面強化:「敬愛の森ショートステイへの1日研修」を実施</p>	<p>①ご入居者・職員共に入れ替わりが多い年であり、個別支援に対しての具体的な業務マニュアルを参考にしながら支援にあたる事が定着して来ている。</p> <p>②各事業所コロナクラスター発生もあり、他事業所への研修は実施出来ず。次年度において研修を実施して行く。</p>
<p>(2) 人材育成</p> <p>①内部研修・外部研修</p> <p>②東京都認知症研修</p>	<p>①コロナ禍であり、研修事態の実施回数が減少している。動画閲覧でのWEB研修を実施しており、職員全員に閲覧実施。今後継続的に取り込んでいきたい。</p> <p>中堅職員1名が実践者研修を受講し、キャリアパスの向上に繋がった他、業務分担が進み、事業所運営が効率化された。</p>
<p>(3) やりがいを持って働ける環境づくり</p> <p>①各種会議をオンラインで開催する</p>	<p>①ZOOMでのオンライン会議実施するも、途中で画像が止まってしまう、音声が届かなくなる等のアクシデントが多く1回のみの実施となる。次年度においては集合参加式の会議を再開し実のある会議を定着して行く。</p>
<p>(2) 居室担当制の定着</p>	<p>誕生日会の準備だけでなく、サービス担当者会議・モニタリングに職員ひとりひとりが深く関わっていくことで、個々もまた事業所運営の主体である事の再確認となった。</p>
<p>(3) 行事計画担当制の改善</p>	<p>コロナ過であり、行事の企画自体が事業所内完結となってしまう、本来企画したい内容に制限が掛かってしまった。次年度は5類分類化される事もあり、地域資源を活用したイベント企画を幅広く実施して行く。</p>
<p>(4) 評価とフィードバック</p>	<p>面談による評価及びフィードバックは、上記項目の振り返りの機会であるだけでなく、職員のやりがいや達成感の向上維持に不可欠であり、今後も定期的にも実施していく。</p>

### Ⅲ. 職員配置数

総ホーム長	1名
介護支援専門員(1階ホーム長兼務)	1名
ウエルケア立川	
介護福祉士	14名
ヘルパー	7名

令和5年3月度職員配置数

3月勤務表の合計数

# 令和4年度 事業報告書

小規模多機能施設 ウェルケア国立



施設長 葉上 洋紀

## I. 事務グループ実績報告

### 1. 施設内研修(会議)報告

会議名	回数	内 容
常勤会議	6回	現状業務の報告と、業務内容の見直し
全体会議	6回	利用者状況の把握とケア方針の統一、業務の見直し(虐待防止・身体拘束・事故対策・感染症・新型コロナ対策)
ミーティング	毎日	9:00~9:30 申し送り・確認事項・個別対応統一事項等

### 2. 連絡会

年 月 日	研 修 名	会 場
毎月第4木曜日	地域お食事会(新型コロナの影響により中止)	ウエルケア国立

### 3. 運営推進会議(報告)

年 月 日	参加者	内 容
令和4年5月31日	0名	報告のみ(新型コロナの影響により)
令和4年7月31日	0名	報告のみ(新型コロナの影響により)
令和4年11月30日	0名	報告のみ(新型コロナの影響により)
令和5年3月30日	0名	報告のみ(新型コロナの影響により)

### 4. 福祉サービス第三者評価

#### (1) グループホーム・小規模多機能型居宅介護

評価機関	特定非営利活動法人 あす・ねっと	
契約日	令和 4 年 11 月 1 日	
利用者調査票配布日(実施日)	令和 4 年 11 月 30 日	
利用者調査結果報告日	令和 5 年 1 月 23 日	
自己評価の調査票配布日	令和 4 年 11 月 30 日	
自己評価結果報告日	令和 5 年 1 月 23 日	
訪問調査日	令和 5 年 1 月 30 日	
評価合議日	令和 4 年 2 月 21 日	
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 <a href="http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/">http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/</a> ウェルケア国立のホームページでも閲覧できます。 <a href="http://www.well-care.org/kunitachi">http://www.well-care.org/kunitachi</a>		

## (2) グループホーム

利用者総数(人)	5 人	調査対象者数(人)	5
有効回答数(人)	4 人	回収率(%)	80

### 小規模多機能型居宅介護

利用者総数(人)	14 人	調査対象者数(人)	14
有効回答数(人)	11 人	回収率(%)	79

## Ⅱ.介護グループ実績報告

### 【小規模多機能】

#### 1. 在宅生活を様々な形で実現する小規模多機能サービスを提案

(1) 小規模多機能ならではの支援の形を提案。

- ① 小規模多機能の特性を生かした利用の形を広く知ってもらう事で、他事業との差別化を図り、小規模多機能でなければ対応が難しいケースを実際の介護モデルを例に提案。少しずつではあるが、小規模多機能の周知が以前に比べて浸透し、問い合わせに繋がるきっかけとなりました。
- ② 医療施設から在宅復帰を目指す方の宿泊等、将来的な在宅生活復帰を目指す方も含めた支援の提供を実施。問い合わせの幅が広がるきっかけとなりました。
- ③ 訪問サービスを組み入れた支援の充実  
ご利用者の心身の状態を低下させる事なく、在宅生活を維持する事が出来た。

#### 2. 個々のケースに合わせた支援の実施

(1) 個別援助計画に基づいた個別ケアの実施

- ① 一人一人に合った在宅生活を継続する為の個別ケア(音楽ケアや散歩等)を実施し、適切な支援に結び付けることが出来た。
- ② 看護師との連携を図り、一人一人にあったリハビリをおこない数値目標を設定し、生活の支援を行う事が出来た。

(2) 疾病予防の取り組み

- ① 体調変化に早期に対応し、大きな事態になる前に終息を図る事に結びつける事が出来た。
- ② 骨折やケガによる入院時も、医療関係と連携を密にとり、通院後の受け入れ体制をととのえる。(状態が改善するまで、宿泊で受け入れる)ことで、早期退院が実現し、日常生活動作のリハビリを行うことができ、入院前の生活に戻る支援を行うことができた。
- ③ 新型コロナ対策として、職員・利用者ともに1ケア、1手洗い、うがい、換気をおこない、予防に努めました。また、毎朝体温をはかり、体調管理に気をつけました。



### 3. 地域交流活動の推進

#### (1) 地域住民の方へ交流の場としての提供

① 今年度は、新型コロナの影響により、中止しました。

#### (2) 散歩やお花見などを通じて地域との交流を図る

① 一年を通じてお散歩、外気浴をおこないました。

お花見は、ドライブをして、車窓からみてもらいました。

#### (3) 地域のボランティアの活用

① 今年度は、新型コロナの影響により、中止しました。

### 4. 他事業所との連携

#### (1) 同法人の施設との情報交換を図る

情報交換だけでなく、アドバイスや紹介等も頂きました。

#### (2) 他事業所との連携を図る。

国立市内の他施設、他事業所と交流を図り、情報交換を行いました。

### 5. 安定した利用登録者の確保

#### (1) 新規利用者の獲得のためのルート、パイプ作りを行う。

地域包括、居宅介護支援事業所だけでなく、今回は特に病院、リハ病院に小規模多機能の特性や利用の形(モデル)を紹介し、在宅生活への復帰や継続を希望されている方をご紹介頂けるパイプを作りを行った。

## 【グループホーム】

### 1 チームで統一したサービスを提供する

#### (1) 利用者本位を念頭に、一人ひとりに対する取り組みを強化していく

個々に希望される事や、趣味活動、散歩等、一人一人に合わせた支援を再度検討、決定し実践していく事が出来た。

#### (2) 毎月のモニタリングに於いて現在の状況を確認し支援する

居室ごとに担当の職員だけでなく、関わる職員全体で状況を確認して、支援することに結び付けた。

#### (3) ① 全体会議の開催や、申し送りの充実により、近況の課題に対して適切な対応をとることが出来た。

### 2. 生活の活性化を図る

#### (1) 限られた生活環境に於いての気分転換を図る

① 可能な限り、散歩などで気分転換を図る事が出来、家族の協力を仰ぎながら支援の幅を広げて対応することが出来た。

#### (2) 地域の高校生との関わり

① 今年度は、新型コロナの影響により、中止しました。

### (3) 行事への参加

- ① 中防災センターの行事に定期的に参加させて頂く等、少しずつではあるが地域との交流を再開している。

### (4) 自立支援への取り組み

- ① 職員によるケアの統一を図りつつ、介護度が重い方にどうしても支援が偏ってしまう状況を、職員全員で話し合い、対応していった。

## 3. 健康維持に努める

### (1) 外出や日光浴の実施

- ① 一日一回、散歩や外気浴にお連れすることで、気分転換をはかることができ、健康維持へとつながった。

### (2) 体力低下予防や脳の活性化を図る

- ① 日中の時間の使い方を工夫して体操や歌、脳トレなどの活動を提供する事が出来た。今後も継続して提供していけるように努める。

### (3) 全身状態の観察と把握に努める

- ① 眠りスキャン活用等により、日々変化する体調に注意を払い、適切に対応することで心身の状態が大きく悪化する前に終息をはかることができた。

### (4) 身体状況の把握と医療との連携

- ① 日々の状態の把握に努め、かかりつけ医との連携を定期的に図り急変時の早期対応に結び付ける事が出来た。
- ② 新型コロナ対策として、1ケア、1手洗いを徹底。うがい、換気もおこない、予防に努めました。  
また、毎朝体温をはかり、体調管理に気をつけました。

## 4. 職員のやりがい支援(小規模、グループホーム共通)

### (1) 職員が意見や思いを言える場を作る

- ① 意見を出しやすい環境を継続的に整備する事が出来、会議への出席などにも積極性が生まれた。職員からの発信が増え、それを現場に生かすことで、意見を出しやすい環境が整備出来た。

### (2) 各職員の気づきや提案を形にしていく

- ① 職員個々の役割を明確にしていき、責任を持って業務にあたってもらう事で一人一人への評価に繋げていくことが課題。

### (3) ケアに対する意識の向上

- ① 今まで行ってこなかった仕事に積極的に取り組んでもらったり、日勤のリーダーを経験してもらう事で、スキルアップを図っている。

## 5. 待機利用者の確保によるベッド稼働率の安定を図る

- (1) 引き続き、小規模の利用を希望される方へグループホームについてもご案内し、小規模からグループホームの流れを作り、安定した待機者の確保に努めたい。

- (2) 看取りの方など、契約終了の時期を見越して待機者へお声掛けし、次の入居に備えていく。

## 6. 利用者介護度別構成

高齢者グループホーム					小規模多機能型居宅介護						
介護度	男性	女性	計	平均	介護度	男性	女性	計	平均		
介護度1	0	2	2	2.7	要支援	1	0	0	1		
介護度2	0	1	1		介護度1	1	0	0	2.90		
介護度3	0	1	1		介護度2	0	3	0			
介護度4	0	1	1		介護度3	1	3	0			
介護度5	0	1	1		介護度4	0	3	0			
計	0	6	6		介護度5	1	1	0		計	4

## 7. 利用者年齢構成

区分	性別	高齢者グループホーム			小規模多機能型居宅介護		
		男	女	計	男	女	計
65歳未満		0	0	0	0	0	0
66歳～69歳		0	0	0	0	0	0
70歳～75歳		0	0	0	0	0	0
76歳～79歳		0	0	0	0	0	0
80歳～85歳		0	0	0	1	0	1
86歳～89歳		0	3	3	1	5	6
90歳～95歳		0	2	2	0	6	6
96歳～99歳		0	1	1	1	0	1
100歳～105歳		0	0	0	0	0	0
計		0	6	6	3	11	14
最高年齢		—	98歳		97歳	94歳	
最低年齢		—	87歳		80歳	86歳	
平均年齢		91歳			89.5歳		

## 8. 在所期間

区分	性別	高齢者グループホーム			小規模多機能型居宅介護		
		男	女	計	男	女	計
3ヶ月未満		0	1	1	1	1	2
3ヶ月～6ヶ月未満		0	0	0	0	0	0
6ヶ月～1年未満		0	1	1	0	0	0
1年～1年6ヶ月未満		0	2	2	0	2	2
1年6ヶ月～2年未満		0	0	0	0	0	0
2年以上		0	2	2	2	8	10
計		0	6	6	3	11	14

## 9. 入居状況・利用状況

### (1) 高齢者グループホーム

区分	定員	現員	稼働率	備考
合計	6名		98.6%	空床期間（計 135 日）
Aさん欠	6名	5名	93.8%	令和4年4月5日 ~ 令和4年6月21日
Bさん欠	6名	5名		令和4年11月26日 ~ 令和5年1月21日

### (2) 小規模多機能型居宅介護

月	登録者数	新規登録者	終了者
4月	12名	0名	0名
5月	13名	2名	1名
6月	14名	1名	0名
7月	15名	1名	0名
8月	15名	0名	0名
9月	15名	0名	0名
10月	14名	0名	1名
11月	14名	0名	0名
12月	14名	0名	0名
1月	14名	0名	0名
2月	13名	0名	1名
3月	14名	2名	1名

各月末現在

## 10. 退去者・終了者状況

### (1) 高齢者グループホーム

年月	性別	年齢	在籍期間	終了理由
令和4年4月	女	92	0年 5ヶ月	永眠
令和4年11月	女	93	4年 0ヶ月	永眠

### (2) 小規模多機能型居宅介護

年月	性別	年齢	在籍期間	終了理由
令和4年5月	女	89	4年 3ヶ月	永眠
令和4年9月	女	80	0年 5ヶ月	施設へ
令和5年1月	男	83	1年 1ヶ月	永眠
令和5年3月	男	91	0年 7ヶ月	永眠

## 11. 基本的日常生活

### (1) 食事状況

種類・性別		区別	自立	要介助		合計
				一部介助	全介助	
グループホーム	男		0	0	0	0
	女		3	3	0	6
計			3	3	0	6

種類・性別		区別	自立	要介助		合計
				一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男		3	0	1	4
	女		9	0	1	10
計			12	0	2	14

### (2) 排泄状況

種類・性別		区別	自立	(軽度の支援 移動等)	要介助				合計
					トイレ誘導		日中トイレ誘導 夜間パット交換	オムツ	
					日中のみ	昼夜			
グループホーム	男		0	0	0	0	0	0	0
	女		1	2	0	0	0	3	6
計			1	2	0	0	0	3	6

種類・性別		区別	自立	(軽度の支援 移動等)	要介助				合計
					トイレ誘導		日中トイレ誘導 夜間パット交換	オムツ	
					日中	昼夜			
小規模多機能型 居宅介護	男		2	1	0	0	0	1	4
	女		2	2	0	5	1	0	10
計			4	3	0	5	1	1	14

### (3) 入浴状況

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
グループホーム	男		0	0	0	0	0
	女		0	1	2	3	6
計			0	1	2	3	6

種類・性別		区別	自立	要介助			合計
				見守り 声掛け	一部介助	全介助	
小規模多機能型 居宅介護	男		0	0	3	1	4
	女		0	2	7	1	10
計			0	2	10	2	14

※入浴対象者でないご利用者は状態を勘案しています

#### (4) 口腔衛生状況

種類・性別		要介助		合計		
		自立	見守り声掛け		一部介助	全介助
グループホーム	男	1	2	0	1	4
	女	1	2	3	0	6
計		2	4	3	1	10

種類・性別		要介助			合計	
		自立	見守り声掛け	一部介助		全介助
小規模多機能型 居宅介護	男	2	1	0	1	4
	女	0	8	1	0	9
計		2	9	1	1	13

#### (5) 更衣状況

種類・性別		要介助			合計	
		自立	見守り声掛け	一部介助		全介助
グループホーム	男	0	0	0	0	0
	女	1	1	3	1	6
計		1	1	3	1	6

種類・性別		要介助			合計	
		自立	見守り声掛け	一部介助		全介助
小規模多機能型 居宅介護	男	0	1	2	1	4
	女	2	2	5	1	10
計		2	3	7	2	14

#### (6) 整容状況

種類・性別		要介助			合計	
		自立	見守り声掛け	一部介助		全介助
グループホーム	男	0	0	0	0	0
	女	1	1	3	1	6
計		1	1	3	1	6

種類・性別		要介助			合計	
		自立	見守り声掛け	一部介助		全介助
小規模多機能型 居宅介護	男	1	2	0	1	4
	女	2	2	5	1	10
計		3	4	5	2	14

**(7) 移動状況**

種類・性別		自立				要介助			
		歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計	歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計
グループホーム	男	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	0	0	2	0	1	3	4
計		2	0	0	2	0	1	3	4

種類・性別		自立				要介助			
		歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計	歩行	杖 又は 歩行器	車椅子	小計
小規模多機能型 居宅介護	男	1	0	0	1	1	1	1	3
	女	2	1	0	0	1	2	4	7
計		3	1	0	1	2	3	5	10

**(8) 入院状況 ※グループホームのみ**

区分	1～30日	30～60日	61～90日	91日以上	計
グループホーム	1	0	1	0	2

**(9) 施設内外通院状況 ※グループホームのみ**

病院名	科	受診者数
聖林クリニック(往診)	内科	3
新田クリニック(往診)	内科	1
谷保駅前相互診療所	内科	1
国立富士見台在宅支援クリニック	内科	1
合計		6

**(10) 月別受診・往診状況 ※グループホームのみ**

高齢者 グループホーム	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	8	8	8	8	10	9
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	9	9	12	10	8	8

## 12. 行事報告

月	行事名	参加数	内 容
4月	お花見	14名	車窓よりお花見(数日に分けて)
5月	菖蒲湯	14名	菖蒲湯を楽しむ(3日間)
	母の日	16名	手作りギフトのプレゼント
6月	父の日	10名	父の日の集い
7月	七夕	18名	夏の行事を楽しみ、季節を感じる
8月	ピアノ演奏会	0名	新型コロナの影響により中止
	夏祭り	18名	夏の季節を感じていただく(施設内での盆踊り)
9月	敬老会	18名	皆様の長寿を祝い、食事や催しで楽しく過ごしていただく
10月	秋の音楽祭	18名	歌と楽器と合唱を楽しまれています。
	ハロウィン	11名	仮装やゲームで、楽しい時間を過ごしていただく
12月	クリスマス会	16名	演奏会とプレゼント
	蕎麦打ち体験	0名	新型コロナの影響により中止
	柚子湯	16名	柚子湯を楽しむ(3日間)
1月	七草	15名	今年の無病息災を願う。
2月	節分	16名	季節を感じ、節分を体験する
	消防訓練	9名	通報・消火訓練
	バレンタインデー	12名	楽しい時間を過ごしていただく
3月	開設記念日	16名	昼食会
	避難訓練	14名	通報・消火訓練
	ひなまつり	15名	昼食会・日本の文化、風習を楽しむ
	ホワイトデー&イースター	14名	春の訪れを感じて、楽しい時間を過ごしていただく



### 13. 外出

月	外出場所	外出場所
4月	お花見ドライブ(国立周辺)	車窓にて、大学通り、さくら通り
5月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
6月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
7月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
8月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
9月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
10月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
11月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
12月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
1月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
2月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り
3月	国立市内ドライブ	一橋大学周辺、大学通り、さくら通り

### 14. クラブ・ボランティア(新型コロナの影響により、中止)

内 容	人数	回 数
むつみ会によるハーモニカ演奏会	0名	毎月第2月曜日
国立市傾聴ボランティア「みみずく」	0名	第2・3・4木曜日
アロマハンドマッサージ	0名	第2火曜日
都立第五商業高校	0名	木曜日
ピアノ演奏会	0名	8月
バンド演奏会	0名	10月
そば打ち	0名	12月

### 15. 誕生日会

本人のお誕生日の日にお誕生日会を実施致しました。お誕生日の方の紹介や、他ご利用者からのお祝いの言葉、お誕生日プレゼントの贈呈の後、全員でお祝いの歌を合唱し、ケーキやお菓子を召し上がっています。

区分	実施人数
高齢者グループホーム	6名

### 16. 実習生の受入れ

介護福祉士の資格取得のため学生が実習

年 月 日	日数	人数	学校名
令和5年1月19日～25日	5日間 (2日休み)	1名	多摩リハビリテーション学院専門学校

### 17. 消防・避難訓練

年 月 日	種 別	参加数	内 容
令和5年2月28日	避難訓練	利用者 6名 職員 8名	夜間想定にて、宿泊利用者6名を居室より避難口まで誘導
	通報訓練	職員8名	内線電話を使用して、通報の手順を訓練
	消火訓練	職員8名	消火器の設置場所、使用方法を確認する。
令和5年3月23日	避難訓練	利用者 5名 職員 8名	日中想定にて、避難誘導訓練の実施
	通報訓練	職員 8名	火災及び救急の通報訓練
	消火訓練	職員 0名	消火器の設置場所、使用方法を確認する。

### Ⅲ.職員配置数

職員配置	小規模多機能型 居宅介護 (1・2F)	高齢者 グループホーム (3F)
施設長	1 名	
管理者	1 名	
事務員	1 名	
介護支援専門員	1 名	1 名
看護師	1 名	1 名
介護職員	13 名	10 名

# 令和4年度 事業報告書

高齢者介護施設 ウェルケアひだまり



施設長 浜村 多佳史

## I.事務グループ実績報告

### 1.施設内研修(会議)報告

会議名	回数	内 容
全体会議	1	就業規則、介護雇用プログラム、倫理等について
常勤会議	1	サービス、地域、運営、体制について
小規模会議	7	利用者個別ケース、業務、行事、感染症について
GH会議	6	利用者個別ケース、業務、行事、感染症について
委員会	4	身体拘束について
運営推進会議	6	利用者サービスの改善・提案について

### 2.外部研修・連絡会

(定期連絡会)

連絡会名	内容
	小地域ケア会議、介護支援専門員連絡会、地域密着型サービス事業者連絡会、認知症管理者研修、登録講師派遣事業、他事業所運営推進会議

### 3.福祉サービス第三者評価

(1)小規模多機能型居宅介護

評価機関	特定非営利活動法人 あす・ねっと	
契約日	2022年	10月17日
利用者調査票配布日(実施日)	2022年	12月1日
利用者調査結果報告日	2023年	1月28日
自己評価の調査票配布日	2022年	12月1日
自己評価結果報告日	2023年	1月28日
評価合議日	2023年	2月20日
評価内容	利用者調査は、標準項目で利用者アンケートを実施。職員の事業評価は標準項目評価分析回答を実施。更に報告会では調査の事実確認も実施。	
利用者総数(人)	20人	
調査対象者数(人)	20人	
有効回答数(人)	13人	
回収率(%)	65.0%	
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 <a href="http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/">http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/</a> ウェルケアひだまりのホームページでも閲覧できます。 <a href="http://www.well-care.org/hidamari">http://www.well-care.org/hidamari</a>		

## (2) 高齢者グループホーム

評価機関	特定非営利活動法人 あす・ねっと	
契約日	2022年	10月17日
利用者調査票配布日(実施日)	2022年	12月1日
利用者調査結果報告日	2023年	1月28日
自己評価の調査票配布日	2022年	12月1日
自己評価結果報告日	2023年	1月28日
訪問調査日	2023年	2月28日
評価合議日	2023年	2月20日
評価内容	利用者調査は、場面観察とご家族向け利用者アンケートを実施。職員の事業評価は標準項目評価分析回答を実施。訪問調査は施設長との面談、更に報告会では講評の事実確認も実施。	
利用者総数(人)	18人	
調査対象者数(人)	18人	
有効回答数(人)	8人	
回収率(%)	44.4%	
福祉サービス第三者評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで閲覧できます。 <a href="http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/">http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/</a> ウェルケアひだまりのホームページでも閲覧できます。 <a href="http://www.well-care.org/hidamari">http://www.well-care.org/hidamari</a>		

## II.介護グループ実績報告

### 1.利用者処遇

個々の利用者に合わせた対応

- (1) 利用者の状態を把握した上で、日常生活における継続的なリハビリを通じて、個々の利用者のニーズ合わせた活動支援を実施したことで、利用者の笑顔のある毎日に繋がられた。
- (2) 健康管理としては、栄養や水分量を確認し、毎月の体重測定による体重の増減に注意を払った。また主治医との連携では、常に利用者の状態を報告し、助言を受けての対応をとり、利用者の大きな事故に繋がることなく、過ごすことができました。
- (3) コロナウイルス感染対策では利用者の自宅での生活や体調の変化に注意し、家族と連携をとりながら対応しました。施設内では定時の換気や掃除を徹底しマスク・手指消毒・ソーシャルディスタンスをキープし対策しました。

非日常的サービスの提供

- (1) 感染予防をしたうえで日々の散歩・外気浴・体操の実施
  - (2) 施設内でできる趣味の時間の確保
  - (3) 食事作りや洗濯食の充実
  - (4) 密にならない少人数での活動
- ※コロナウイルスの関係で例年通りの活動ができなかったため、職員が思考錯誤し利用者と一緒に行事やレクリエーションを行った。

## 広報活動

- (1) HP活用による小規模多機能・グループホーム等の紹介
- (2) 運営推進会議や小地域ケア会議、市役所主催のオンライン集会に参加し各事業所と連携をとることによって相談や見学などの問い合わせ、紹介等利用に結びつけることができた。
- (3) 近隣病院と定期的な情報交換することで在宅復帰する方への支援につなげていくことができた。
- (4) 4月にオープンした上砂センターとの連携を図っていく。

## 2.今年度の重点目標の結果

- (1) 小規模 重点目標
  - ①新規利用者確保では病院退院後の支援を中心に説明し営業する。
  - ②食事、口腔機能維持、生活リハビリに特化したケアを実践し在宅生活の質が向上するように支援する。
  - ③上砂センターとの連携を図っていく。

\* 結果

  - ・居宅・包括では軽度者獲得し急性期病院・リハビリテーション病院ではロングショート受け入れをアピールし利用につなげることができた。
  - ・営業の際は訪問先に必ず事前予約し、利用モデルを懇切丁寧に説明し事業所の特性を理解してもらうことができた。
  - ・上砂センターから紹介のご利用者様を獲得することができた。
  
- (2) グループホーム 重点目標
  - ①新入居の問い合わせを確実に入居申し込みにつなげていく
  - ②「最後まで口から食べる」を目標に専門家との連携を図り本人、家族の気持ちを汲み取りながら看取りケアを実践する。
  - ③上砂センターとの連携を図っていく。

\* 結果

  - ・7名の退去者がいたが、新しい入居者が決まりました。
  - また定期的に待機者の情報を確認しすぐに入居できる方を選出しておくことができ、稼働率が安定していた。
  - ・上砂センターから紹介のご利用者様を獲得できた。

## 3.利用者介護度別構成

事業所 介護度	小規模多機能型居宅介護			高齢者グループホーム					
	男性	女性	計	男性	女性	計			
要支援1	0	0	0	0	0	0			
要支援2	0	2	2	0	0	0			
要介護1	3	6	9	1	5	6			
要介護2	2	2	4	1	7	7			
要介護3	0	5	5	1	2	3			
要介護4	1	1	2	0	0	0			
要介護5	1	0	1	0	1	1			
計	7	16	23	3	15	18			

#### 4.利用者年齢構成

##### 小規模多機能型居宅介護

区分	性別	利用者			備考
		男	女	計	
65歳未満		1	1	2	最高年齢 男性 94歳 女性 96歳
65歳～69歳		0	0	0	
70歳～74歳		0	1	1	最低年齢 男性 63歳 女性 62歳
75歳～79歳		2	1	3	
80歳～84歳		1	0	1	平均年齢 83.8歳
85歳～89歳		1	11	12	
90歳～94歳		2	1	3	
95歳～99歳		0	1	1	
100歳～104歳		0	0	0	
計		7	16	23	

##### 高齢者グループホーム

区分	性別	利用者			備考
		男性	女性	計	
65歳未満		0	0	0	最高年齢 男性 96歳 女性 101歳
65歳～69歳		0	0	0	
70歳～74歳		0	0	0	最低年齢 男性 90歳 女性 77歳
75歳～79歳		0	1	1	
80歳～84歳		0	2	2	平均年齢 90歳
85歳～89歳		0	3	3	
90歳～94歳		2	7	9	
95歳～99歳		1	1	2	
100歳～104歳		0	1	1	
計		3	15	18	

#### 5.在所期間

##### 小規模多機能型居宅介護

区分	性別	利用者			備考
		男性	女性	計	
6ヶ月未満		2	3	5	
6ヶ月～1年未満		1	3	4	
1年～1年6ヶ月未満		1	0	1	
1年6ヶ月～2年未満		1	1	2	
2年～3年未満		1	1	2	
3年～4年未満		1	8	9	
4年以上		0	0	0	
計		7	16	23	

##### 高齢者グループホーム

区分	性別	利用者			備考
		男性	女性	計	
6ヶ月未満		0	2	2	
6ヶ月～1年未満		1	2	3	
1年～1年6ヶ月未満		0	0	0	
1年6ヶ月～2年未満		1	0	1	
2年～3年未満		0	1	1	
3年～4年未満		0	2	2	
4年以上		1	8	9	
計		3	15	18	

## 6.退居者・終了者状況

### 小規模多機能型居宅介護

年 月	性別	年齢	在籍期間	退居・終了理由
令和4年4月	女	93	10年1ヶ月	特養
令和4年5月	女	95	13年1ヶ月	ご逝去(老衰)
令和4年9月	女	88	6ヶ月	特養
令和4年7月	男	81	1ヶ月	ご逝去(心筋梗塞)
令和4年8月	女	90	14年1ヶ月	グループホーム
令和4年9月	男	91	2年1ヶ月	特養
令和5年1月	女	94	3年8ヶ月	グループホーム

### 高齢者グループホーム

年 月	性別	年齢	在籍期間	終了理由
令和4年6月	女	89	6年1ヶ月	ご逝去(老衰)
令和4年7月	女	88	4年5ヶ月	ご逝去(老衰)
令和4年9月	女	90	2ヶ月	入院後、ご逝去(心筋梗塞)
令和4年10月	女	96	9年2ヶ月	ご逝去(老衰)
令和4年12月	女	99	9年3ヶ月	ご逝去(コロナ)
令和5年1月	男	97	4年9ヶ月	療養型へ
令和5年3月	男	96	13年6ヶ月	療養型へ

## 7.利用者状況

月	小規模多機能	グループホーム
	登録者数(定員25名)	入居者数(定員18名)
4月	21名	18名
5月	20名	18名
6月	20名	18名
7月	18名	18名
8月	19名	18名
9月	21名	18名
10月	22名	17名
11月	22名	17名
12月	20名	18名
1月	20名	17名
2月	22名	17名
3月	23名	18名

## 8.地域交流実績

### 地域のイベント参加

団体名	年 月 日	内 容
認知症カフェ	すべて中止	地域交流
地域の方		フルート演奏会
大山団地		大山まつり
上砂会館		児童館まつり
立川第9小学校		運動会
高齢者のつどい		歌謡ショー



## 9.誕生会実績報告

ご本人のお誕生日の日にお誕生日会を実施致しました。お誕生日者の紹介や、他ご利用者からのお祝いの言葉、お誕生日プレゼントの贈呈の後、全員でお祝いの合唱をしました。季節にあった、またご本人の希望に沿って毎回趣向をこらした手作りおやつでお祝いました。

区分	実施人数
小規模多機能型居宅介護	23名
高齢者グループホーム	18名

## 10.外出実績一覧

ドライブ外出先	
市内周辺	チューリップ祭り(羽村市)
多摩御陵(八王子)	多摩湖(東大和市)
野山北公園(武蔵村山市)	菖蒲園(武蔵村山市)
六道山(瑞穂町)	奥多摩湖
各利用者なじみの場所	

## 11.行事報告

年月日	行事名	内容
令和4年4月1日	開設記念日	小規模・グループに各階において開設記念写真撮影。昼食は豪華な食事を皆さんで召し上がりました。
令和4年4月上旬	お花見	車窓にて、残堀川周辺・大山公園等地域の桜を楽しみました
令和4年5月3～5日	菖蒲湯	入浴時、菖蒲湯を楽しみました。
令和4年5月8日	母の日	プレゼントを贈呈しました。昼食・おやつを豪華な食事を召し上がりました
令和4年6月19日	父の日	プレゼントを贈呈しました。昼食・おやつを豪華にしみなさんでお祝いました。
令和4年7月7日	七夕	短冊の飾りつけ・おやつ作りをして楽しんでもらいました。
令和4年7月14日	迎え火	祖先の靈魂をあの世界から迎えるために門先(かどさき)で麻幹(おがら)をたきました。
令和4年7月17日	送り火	祖先の靈魂を送るために門先(かどさき)で麻幹(おがら)をたきました。
令和4年9月19日	敬老会	長寿のお祝いで、昼食はお寿司を召し上がり、喜ばれていました。
令和4年12月22日	柚子湯	入浴時、ゆず湯を楽しみました。
令和4年12月24日	クリスマス会	おやつ時に催しもの、ケーキとプレゼント渡しお祝いました。
令和5年1月1日	賀詞交換	お正月のあいさつと記念撮影しおせち料理を1～3日まで召し上がりました。
令和5年1月15日	鏡開き	おやつ時間に手作りおしるこを食べてもらいました。
令和5年2月3日	節分	鬼に扮した職員に豆まきを行い、健康を祈願しました。昼食時は、巻きずしを食べてもらいました。
令和5年2月14日	バレンタイン	手作りチョコレートフォンデュをつくり召し上がりました。
令和5年3月3日	雛祭り	ひな人形を飾り、写真撮影。ひなあられ・甘酒を召し上がりました。

※感染予防対策で外部との交流は中止し、施設内で密をさけ実施しました。

## 12.防災訓練

年月日	種別	参加数		内容
令和4年11月4日	総合訓練	利用者	30名	夜間0時、2階事務所より出火を想定。通報訓練・初期消火訓練実施後、2階グループホーム利用者は西側ベランダへ、1階小規模利用者は職員玄関から駐車場へ避難誘導する。
		職員	3名	
令和4年3月30日	総合訓練	利用者	33名	日中12時、2階事務所より出荷を想定。通報訓練・初期消火訓練実施後、2階グループホーム利用者は西側ベランダへ、1階小規模利用者は職員玄関から駐車場へ避難誘導する。その後消火器の使用方法を確認する。
		職員	12名	

## 13.新型コロナ関連

小規模多機能施設(感染者 職員2名 ご利用者6名)

11月21日 職員1名感染

11月22日 ご利用者1名感染(軽症のため自宅療養にて経過観察)

11月25日 ご利用者1名感染(軽症のため高専賃にて経過観察)

11月26日 ご利用者1名感染(軽症のため高専賃にて経過観察)

職員1名感染

11月27日 ご利用者3名感染(2名武蔵村山病院入院、12月12日退院)

(1名軽症のため高専賃にて経過観察)

高専賃、自宅療養のご利用者様は、重症化することはありませんでした。

グループホーム(感染者 職員6名 ご利用者16名)

12月10日 職員1名

ご利用者1名感染(病床ひっ迫のため、入院できず施設内療養にて経過観察)

12月11日 ご利用者1名感染(病床ひっ迫のため、入院できず施設内療養にて経過観察)

12月13日 職員1名感染

ご利用者3名感染(病床ひっ迫のため、入院できず施設内療養にて経過観察)

12月14日 職員1名感染

ご利用者6名感染(病床ひっ迫のため、入院できず施設内療養にて経過観察)

12月15日 ご利用者3名感染(病床ひっ迫のため、入院できず施設内療養にて経過観察)

12月16日 職員1名感染

12月17日 職員1名感染

ご利用者1名感染(病床ひっ迫のため、入院できず施設内療養にて経過観察)

12月18日 職員1名感染

12月14日に感染された、ご利用者様1名が状態が悪化し、12月29日にご逝去されました。

12月15日に感染された、ご利用者様1名が肺炎のため、12月27日に入院されました。

その後、療養型病院へ転院されました。

その他のご利用者様は、重症化することはありませんでした。

### Ⅲ.職員配置

職	小規模多機能型 居宅介護	高齢者 グループホーム	
施設長	1名(管理者と兼務)		
管理者	1名(施設長と兼務)		
事務員	1名		
介護支援専門員	1名	1名	
看護師	1名	1名	
介護職員	13名	16名	

※グループホーム管理者は介護支援専門員兼務  
 ※グループホーム看護師は茜在宅クリニック

# 令和4年度 事業報告書

特別養護老人ホーム ほゝえみ



施設長 須崎 義男

# I. 事務報告

## 1. 会議の実施状況

会議名	回数	参加人数	参加職種
職員会議	毎月1回	各回6～8名	施設長、介護職員 看護師、機能訓練士
サービス担当者会議 (ケアカンファレンス)	57回	各回3～4名	居室担当者、介護職員、看護師 介護支援専門員、機能訓練士
事故検討会議	事故当日	各回3～4名	第一発見者、当日勤務者
	毎月1回	各回7～10名	施設長、介護職員、看護師、機能訓練士
行事会議	18回	各回2～3名	行事担当者
給食会議	6回	各回4～5名	介護職員(食事担当) 栄養士、施設長

## 2. 職員研修報告

年 月	内 容	
令和4年	4 月	看取り・ターミナル
	5 月	認知症ケア①、感染症①
	6 月	ヒヤリハット事例検討①
	7 月	身体拘束・虐待①
	8 月	防災(防災設備等の確認を含む)①
	9 月	褥瘡①、食事(誤嚥性肺炎を含む)
	10 月	倫理・法令遵守、虐待②
	11 月	感染症②、排泄
	12 月	事故(緊急時対応)、認知症②
令和5年	1 月	身体拘束・虐待③、防災②
	2 月	ヒヤリハット事例検討②、個人情報・プライバシー
	3 月	褥瘡②

### 外部派遣講師研修

※コロナ禍の為外部派遣講師研修は中止

### 外部研修

年 月	内 容	
令和4年	9 月	認知症介護実践者研修
	10 月	認知症介護実践者研修
	11 月	高齢者虐待防止研修

※コロナ禍の為、リモートにて研修

## 3. 連絡会への参加

年 月	内 容	
令和4年	6 月	立川市虐待防止ネットワーク連絡会

※コロナ禍の為、リモートにて実施

#### 4. 職員配置数

施設長	1名	嘱託医	1名
生活相談員(介護支援専門員)	1名	機能訓練士(柔道整復師)	1名
介護福祉士	8名	栄養士	1名
ヘルパー	5名	調理員	5名
看護師	1名		

\* 機能訓練士、栄養士は敬愛ホームと兼務

#### 5. 家族会

令和4年度は新型コロナウイルス流行の為、中止しています。

## II 看護・介護グループ実績報告

### 1. 入退所状況

令和4年度の入所者は13名、退所者は12名でした。

### 2. 利用者の処遇

#### (1) サービス分野

##### ① 個別ケアの充実

- ・意欲、生きがいを持って生活をして頂くため、職員はご利用者とコミュニケーションを図り、ご利用者の意向を反映できるように努めたが、職員の間による聞き取りの差が出てしまい目標達成はできなかった。
- ・本人の状態を鑑みながら目標を設定し、個別支援計画やケアプランで目標達成までのプロセスを設け段階的に進めたが計画は不十分であった。
- ・面会時やケアプラン更新時にご家族様の意向も聞きつつ計画を立てたが、ご利用者満足までには至らなかった。

- ##### ②
- ・ご利用者様個々のリスク管理を行い、事故を未然に防ぐという目標は、骨折等の事故はなく、概ね事故予防はスムーズに出来た。
  - ・眠りスキンの活用により、ご利用者様の状態変化を迅速に把握できて骨折や肺炎等を未然に防ぐことができた。
  - ・事故発生時はその日のうちにカンファレンスを実施し、対応策を検討するとともに職員間の情報共有を確実に行った。
  - ・感染症、特に新型コロナウイルスにおいては、マスクや近隣での発生の情報を得た段階で医務との連携を図り迅速に対応したが、ご利用者様の感染拡大を引き起こし、ご利用者様に大変つらい思いをさせてしまった。
  - ・今年度は入院予防という目標を掲げて業務に従事しましたが、職員全員の一致した情報共有に至らなかった面があり、新型コロナウイルス感染による入院者を多く出してしまった。

③ 医務との連携

- ・日頃の状態観察及び報告、連絡の徹底が図れた。また、いくつかの看取りを行い、ご家族様と医務(医療)との連携も良く、ご家族様からの感謝の言葉も多く聞かれました。
- ・新型コロナウイルス対策においては、看護師や他事業所との情報共有を図り対策を講じたが、結果的に感染者を出してしまった。

④ 機能訓練の充実

ご利用者様の状態に合わせた訓練、リハビリに取り組み、筋力低下や廃用症候群を予防することが出来ました。

3. 利用者介護度別構成

(令和5年3月31日現在)

介護度	男性	女性	計
要介護1	1名	0名	1名
要介護2	0名	3名	3名
要介護3	4名	9名	13名
要介護4	2名	5名	7名
要介護5	0名	5名	5名
計	7名	22名	29名

(平均介護度3.4)

4. 利用者年齢構成

(令和5年3月31日現在)

区分	性別		計	備考
	男性	女性		
70歳未満	0名	0名	0名	最高年齢 男性 92歳 女性 97歳
70歳～74歳	2名	0名	2名	
75歳～79歳	0名	3名	3名	
80歳～84歳	2名	2名	4名	最低年齢 男性 72歳 女性 76歳
85歳～89歳	0名	7名	7名	
90歳～94歳	3名	8名	11名	
95歳～99歳	0名	2名	2名	
100歳以上	0名	0名	0名	
計	7名	22名	29名	

5. 在所期間

(令和5年3月31日現在)

区分	性別		
	男性	女性	計
1年未満	2名	6名	8名
1年～2年未満	3名	3名	6名
2年～3年未満	1名	3名	4名
3年～4年未満	1名	2名	3名
4年～5年未満	0名	0名	0名
5年以上	1名	7名	8名
計	8名	21名	29名

## 6. 退所者の状況

月	性別	年齢	退所理由	在所期間
4月	女性	93歳	看取り	1年
4月	男性	89歳	看取り	2年1ヵ月
7月	女性	91歳	長期入院	9年1ヵ月
8月	男性	80歳	長期入院	3ヵ月
9月	男性	96歳	看取り	4年5ヵ月
10月	男性	87歳	長期入院	6年3ヵ月
10月	女性	94歳	看取り	2ヵ月
10月	女性	97歳	看取り	3年7ヵ月
11月	女性	89歳	看取り	2ヵ月
11月	男性	93歳	看取り	10ヵ月
1月	女性	88歳	長期入院	3ヵ月
1月	男性	91歳	長期入院	3年1ヵ月

## 7. ベッド稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全入居者(名)	29	28	29	29	29	29
新入居者(名)	1	2	0	0	1	1
入院者(名)	0	0	0	0	1	11
退去者(名)	2	0	0	1	1	1
ショート利用(延べ日数)	0	0	0	0	0	0
稼働率(%)	98.2	96.8	100	99.9	97	87.5

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全入居者(名)	29	29	29	29	29	29
新入居者(名)	1	4	1	1	1	0
入院者(名)	11	0	3	2	1	1
退去者(名)	3	2	0	1	0	0
ショート利用(延べ日数)	0	0	0	0	0	0
稼働率(%)	97.7	94.8	97.4	92.7	97.7	99.9

※ 年平均稼働率  
95.7%

## 8. 利用者の状況

### (1) 居室の状況

全室個室 定員29名 現在の入所者数 29名  
各居室にベッド、椅子、タンス、エアコン、洗面台完備  
入院、外泊などで居室に空きがある場合のみショートステイ利用あり

### (2) 入浴の状況

形態	一般浴	リフト浴	ミスト浴(機械浴)	シャワー浴	清拭
回数	週2回 (月・木・・・1・2階ご利用者様 火・金・・・1・2階ご利用者様)				
時間	午前 9:00～11:15 午後 13:30～16:00 ご利用者様の体調や行事などによって入浴日は変更することがあります。				



(3) 身体拘束状況

今年度も行なっておりません。

※ 身体拘束委員会(年4回開催)、研修(年2回開催)

(4) 理髪の状況

区分 月	1階ご利用者	2階ご利用者	計
4月	5名	4名	9名
5月	5名	4名	9名
6月	7名	2名	9名
7月	5名	5名	10名
8月	3名	4名	7名
9月	0名	0名	0名
10月	5名	7名	12名
11月	4名	5名	9名
12月	0名	0名	0名
1月	8名	5名	13名
2月	4名	4名	8名
3月	6名	2名	8名
計(述べ人数)	52名	42名	94名

※9月、12月は新型コロナウイルス流行の為中止。

(5) 疾患分類

(令和5年3月31日現在)

性別	男性	女性	計
疾患名			
認知症	5名	18名	23名
高血圧	3名	13名	16名
糖尿病	0名	1名	1名
パーキンソン病	0名	1名	1名
うつ病	0名	1名	1名
前立腺肥大	2名	0名	2名
脳動脈瘤	0名	1名	1名
狭心症	2名	0名	1名
乳がん・肺癌・大腸がん	3名	2名	5名
統合失調症	0名	1名	1名
大腸癌手術後(ストマー管理)	0名	1名	1名
慢性心不全	2名	2名	4名
慢性腎不全	0名	1名	1名
骨粗鬆症	0名	6名	6名
脊柱管狭窄症	1名	1名	2名

## (6) 入院状況

区分	1～15日	16～30日	31～60日	61日以上	計
人数(延べ)	15名	1名	1名	0名	17名

入院先	うしお病院	2名	立川中央病院	2名
	立川相互病院	2名	公立福生病院	2名
	立川病院	1名	東都文京病院	1名
	災害医療センター	6名	東京病院	1名
	武蔵村山病院	1名	大聖病院	1名

## (7) 通院状況

病院名	科	病院名	科
うしお病院	整形外科	古岡整形外科	整形外科
	内科	こうた皮膚科クリニック	皮膚科
	皮膚科	幸町腎クリニック	泌尿器科
立川病院	脳神経外科	昭島リウマチ膠原病内科	リウマチ科
立川相互病院	内科	災害医療センター	内科
武蔵村山病院	内科	鈴木慶やすらぎクリニック	脳神経外科

## (8) 歯科往診・口腔ケア

往診日：毎週月曜日

歯科医師：山下歯科医院、勝沼歯科医院、美松デンタルクリニック

歯科衛生士：3名

## (9) 月別受診状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	2	2	3	4	3	2
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2	2	2	3	4	2

## (10) 看取り状況

7名の方をほゞえみで看取りました。(退所者の状況参照)

## (11) 救急車要請件数

月日	搬送先	要請理由	搬送後の状況
7月30日	大聖病院	肺炎	入院(その後退所)
8月24日	災害医療センター	脳梗塞	入院(その後退所)
9月18日	公立福生病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月21日	立川相互病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月21日	立川病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月22日	立川中央病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月22日	立川中央病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月24日	災害医療センター	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月24日	災害医療センター	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月24日	東都文京病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月25日	災害医療センター	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月26日	東京病院	コロナ陽性	入院(その後帰設)
9月28日	災害医療センター	コロナ陽性	入院(その後帰設)
10月8日	災害医療センター	意識障害	入院(その後退所)
12月20日	うしお病院	摂食障害	入院(その後退所)
12月22日	うしお病院	意識障害	入院(その後帰設)
12月30日	公立福生病院	肺炎	入院(その後退所)
1月20日	立川相互病院	水頭症	入院(その後帰設)
2月11日	災害医療センター	心房細動ブロック	入院(その後帰設)

## (12) 事故状況

事故内容	令和3年度	令和4年度	前年比
転倒(しりもち含む)	13 件	11 件	-2 件
転落	5 件	6 件	1 件
ずり落ち	6 件	5 件	-1 件
表皮剥離	1 件	2 件	1 件
異食	0 件	0 件	0 件
誤嚥	0 件	0 件	0 件
打撲・擦り傷・切り傷	6 件	2 件	-4 件
骨折	0 件	0 件	0 件
一人で別階へ	0 件	0 件	0 件
自力移乗	0 件	0 件	0 件
痣	18 件	15 件	-3 件
その他	12 件	5 件	-7 件
合計	61 件	46 件	-15 件

\* 事故報告書の内容を増やしより細かく報告することを28年度より実施。

今年度は骨折による入院はありませんでした。

\* ヒヤリハット報告 176件（昨年度は214件）

前年度よりは報告件数の減少は見られますが、

都度、研修等をこまめに実施し事故防止に努めました。

## 9. 機能回復訓練

機能訓練士(柔道整復師)による個別の機能訓練を実施しています。

立位保持訓練、座位保持訓練、関節の伸展・屈曲訓練

車椅子自走訓練、歩行訓練、お尻上げ訓練、膝倒しなど

## 10. 基本的生活

### (1) 食事状況

性別	区別	自立	要介助		合計
			見守り～一部介助	全介助	
男性		1 名	3 名	4 名	8 名
女性		2 名	12 名	7 名	21 名
計		3 名	15 名	11 名	29 名

### (2) 食事形態

性別	常食	刻み	ミキサー	経管・胃ろう	合計
男性	3 名	4 名	1 名	0 名	8 名
女性	5 名	11 名	5 名	0 名	21 名
計	8 名	15 名	6 名	0 名	29 名

### (3) 排泄状況

性別	区分	自立	要介助			合計
			トイレ誘導	日中パンツ・夜間オムツ	オムツ	
男性		1 名	4 名	1 名	2 名	8 名
女性		2 名	8 名	0 名	11 名	21 名
計		3 名	12 名	1 名	13 名	29 名

### (4) 入浴状況

性別	区分	一般浴		機械浴		合計	備考
		自立	一部介助	リフト浴	ミスト浴		
男性		1 名	1 名	0 名	6 名	8 名	入浴中止になった際は、医務指示にて全身清拭を行っています。
女性		2 名	1 名	0 名	18 名	21 名	
計		3 名	2 名	0 名	24 名	29 名	

### (5) 洗面・更衣状況

性別	区分	洗面			更衣		
		自立	一部介助	全介助	自立	一部介助	全介助
男性		2 名	0 名	6 名	2 名	0 名	6 名
女性		2 名	9 名	10 名	2 名	4 名	15 名
計		4 名	9 名	16 名	4 名	4 名	21 名

(6) 移動状況

区分 性別	自立			要介助				合計
	歩行	杖 シルバーカー 使用	小計	手引 き	車椅子 (自走可)	車椅子 (介助)	小計	
男性	1名	0名	1名	2名	1名	4名	7名	8名
女性	0名	1名	1名	2名	1名	17名	20名	21名
計	1名	1名	2名	4名	2名	21名	27名	29名

11. 誕生会実績報告

その月にお誕生日を迎える(迎えた)ご利用者様を主役として、お祝いのセレモニーを行いました。フロア毎にあるいは全員で集まってお誕生日を迎える方を紹介したり、お祝いの言葉や職員手作りのカードを贈呈いたしました。  
昼食には松花堂弁当箱に盛り付けたお祝い膳を、またおやつにはケーキを召し上がっていただきました。

4月	0名	10月	5名
5月	1名	11月	2名
6月	2名	12月	1名
7月	2名	1月	5名
8月	3名	2月	2名
9月	3名	3月	3名

12. 趣味活動

	参加人数	実施日(曜日/回数)	内 容
体操	毎回15名程度	随時	ラジオ体操や、DVDを使用したいきいき体操を行っています。
口腔体操	毎回15名程度	毎昼食前	口腔嚥下体操を実施しています。
装飾製作	毎回3名程度	随時	季節に合わせた塗り絵、折り紙などを作成し、食堂に飾る。参加されなかった方にも季節感を味わっていただく。

13. 地域交流・外部交流

年 月 日	名称	内 容
令和4年 7月 6日	職場体験学習	中学生の体験(7/6~12の5日間)

14. 消防・避難訓練

年 月 日	種 別	参加人数	内 容
令和4年 9月12日	避難訓練	職員 4名 利用者 25名	夜間を想定した避難訓練
令和5年 3月14日	避難訓練	職員 4名 利用者 22名	地震を想定した避難訓練

## 15. 行事報告

年 月 日	行 事 名	参加人数	内 容	
令和4年	4月初旬	お花見会	全員	近隣の公園に出かけ、桜を鑑賞し散策しました。
	5月初旬	菖蒲湯	全員	入浴時に菖蒲を浴槽に浮かべ、香りを楽しみました。
	5月5日	端午の節句	全員	鯉のぼりを飾り、紙製の兜をかぶって記念写真を撮りました。
	5月8日	母の日 手作りおやつ	全員	手作りのカーネーションや飾りつけを作成し、手作りシュークリームを食べながらお祝いしました。
	6月19日	父の日	男性 全員	手作りのカードを贈呈し、記念写真を撮りました。
	7月7日	七夕	全員	短冊に願いごとを書き笹に結び、飾りつけと記念写真を撮りました。
	7月20日	手作りおやつ	全員	手作りおやつとして数種類のアイスを作り、利用者様にメニューを渡して、食べたリトッピングを選んでもらっています。大変好評でした。
	8月1日	開設記念日	全員	開設10周年を記念して撮影を行いました。
	8月11日	スイカ割り	全員	利用者全員に手作りのスイカを叩いてもらい、最後にかき氷召し上がっていただき大変好評でした。
	9月21日	敬老会	全員	最長寿の方より挨拶をいただき、お祝い歳の方々にカード、全員に賞状を贈呈して、全員の健康と長寿を願いました。
	10月21日	秋祭り	全員	お祭りの雰囲気味わうために事前に利用者と一緒に飾りを作り、ヨーヨー釣りや輪投げ等を利用者に楽しんでいただきました。
	11月16日	手作りおやつ	全員	事前に生地を準備し、利用者にあんこをトッピングしていただき、おやつにどら焼きを美味しく召し上がっていただきました。
	11月23日	運動会	全員	利用者全員に参加していただき、玉入れやパン食い競争を行い楽しいひと時を過ごされました。
	12月22・23日	柚子湯	全員	入浴時に柚子を浮かべ、香りを楽しみました。

	12月25日	クリスマス会	全員	職員がサンタクロース、トナカイに扮し、利用者にプレゼントとカードを渡し、おやつにケーキを召し上がり喜ばれていました。
令和5年	1月1日	賀詞交換会	全員	新年を祝い、お節料理を美味しく頂きました。全員で記念写真を撮りました。
	1月7日	七草	全員	七草粥をいただきました。
	1月18日	手作りおやつ	全員	利用者にロールケーキにホイップクリームとフルーツをトッピングしていただき、おやつとして召し上がられました。
	2月3日	節分	全員	職員が鬼に扮し、豆まきを行い、記念撮影をしました。
	2月14日	バレンタインデー	全員	チョコレート、生クリームやカステラを用意し、利用者にデコレートしていただきおやつとして美味しく召し上がられました。
	3月3日	ひな祭り	全員	お内裏様とお雛様に扮して頂き、記念撮影をしました。
	3月14日	ホワイトデー	全員	利用者にロールケーキにホイップクリームをトッピングしていただき、おやつとして召し上がられました。

### Ⅲ 給食・栄養管理報告

1. (1) 栄養のバランスを基本とし、季節の材料を取り入れ、変化に富んだ食事の提供をしました。
  - (2) 献立に家庭の味を取り入れました。
  - (3) 日本の伝統ある行事食を積極的に取り入れました。
  - (4) ご利用者様の嗜好を配慮し、また食べられない食材は代替食を提供しました。
  - (5) ご利用者様の健康状態、レベルに合わせた食事形態を提供しました。
2. ご利用者様の低栄養状態を把握、評価、判定し、個々の栄養計画を立て個別に対応し安全で衛生的食事、経腸栄養による栄養補給、栄養食事相談、多職種協働により栄養ケアを実施しました。栄養状態の改善を通じて、生活機能の維持、尊厳ある自己表現に協力できました。

#### 3. 食事の開始時間

基本的には、朝食7時30分から、昼食 12時から、夕食 18時からですが、ご利用者様の希望や体調により食事時間を選択することが出来るようにしました。

#### 食事場所

基本的には食堂です。

ご利用者様の希望により、居室、面会場所、中庭で食事を取ることも出来ます。

#### 4. 給食の内容

	食糧	内 容
一般食	主食 副食	米飯 粥食 パン 麺類 常菜 一口大 刻み 極刻み ミキサー
特別食	成人病発熱食	・水分 ミネラル補給 ・一般食のうち消化の良いものを提供する。 ・口当たりの良いものや個別嗜好食
	嚥下困難食	・状態に応じ全粥、七分粥、五分粥、重湯、お茶ゼリー ・ミキサー食 トロミ食
	食欲不振食	・通常の食事の量を少量にして徐々に増加させていく ・個人の嗜好と状態に合わせ、日々変化をつける。 ・褥瘡予防のため、たんぱく質ミネラル強化食を提供する
	下痢食 (胃腸疾患、急性下痢 慢性下痢)	・下痢が激しいときは、絶食し水分補給をする。 ・下痢が止まるまで油分を制限する。 ・症状に応じて三分、五分、十分粥にする。 ・嗜好を考慮し消化の良いものを提供する。 ・冷たい飲み物、香辛料を控える。
	代替食	・嗜好的に食べられない献立 ・アレルギー体質で食べられない献立 ・嚥下困難で食べられない献立の場合、代替のものを提供する。
	減塩食 (高血圧、腎臓病、心臓病)	・塩分制限食(医師の指示に基づく) ・酸味、香辛料などを取り入れ、味覚的な満足を欠かさないようにする。
	糖尿食	・エネルギー制限食(医師の指示に基づく)
	低脂肪食(脾臓食)	・脂質制限食(医師の指示に基づく)

#### 5. (1) 食品群別 (嗜好品除く)

食品群名		食品 構成	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
1. 穀類	米	130	127	129	134	128	129	126	124	130	127	133	132	134	129
	パン類	17	17	17	19	18	14	19	18	16	13	18	17	18	17
	めん類	20	20	30	12	24	24	26	28	17	26	16	24	21	22
	その他穀類・堅果物	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1
2. いも類	じゃがいも類	40	42	34	33	36	35	39	35	36	31	41	36	41	37
	こんにゃく類	0	8	7	5	7	5	5	6	3	2	2	3	3	5
3. 砂糖類		15	7	6	6	6	7	6	6	6	6	7	6	7	6
4. 菓子類		15	5	8	5	5	6	5	6	8	6	9	7	6	6
5. 油脂類	動物性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	植物性	10	6	6	6	5	4	5	6	4	5	7	5	6	5
6. 豆類	みそ	15	17	17	18	17	17	16	17	17	15	18	19	17	17
	豆・大豆製品	30	50	52	57	60	64	46	58	51	53	62	62	48	55
7. 魚介類	生物	45	51	54	52	41	43	50	47	53	49	50	46	55	49
	塩蔵・缶詰	3	6	7	10	8	11	10	13	6	9	5	7	7	8
	水産練製品	10	25	23	21	32	23	20	26	24	24	30	21	24	24



8. 鳥獣肉類	生物	45	42	46	48	40	46	47	39	45	49	42	42	50	45
	その他加工品	2	9	6	7	10	8	9	7	8	9	9	7	11	8
9. 卵類		30	26	27	19	28	28	30	28	27	27	30	26	27	27
10. 乳類	牛乳	120	59	57	56	58	52	63	59	59	59	66	69	61	60
	その他乳類	20	9	15	9	13	4	4	3	10	10	8	8	7	8
11. 野菜類	緑黄色野菜	120	131	125	134	126	129	121	126	124	123	126	124	137	127
	漬物	8	9	9	7	8	9	7	8	8	9	8	8	8	8
	その他野菜類	230	220	205	211	218	226	216	217	215	205	212	220	205	214
12. 果物類		50	62	55	68	64	61	68	60	59	62	55	63	61	62
13. 海草類		3	4	4	5	6	7	5	3	4	4	4	3	3	4
14. 調味料		30	45	43	38	39	36	41	41	37	38	43	49	44	41
15. 調理加工品		10	18	22	18	22	14	23	19	17	22	19	20	16	19.2

(2) 年間栄養摂取量(嗜好品除く)

成分	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
エネルギー <sup>kcal</sup>	1373	1405	1379	1386	1371	1426		
蛋白質 <sup>g</sup>	55.2	55.6	55.2	55.7	56.3	57.7		
脂質 <sup>g</sup>	40.7	39.7	38.3	40.8	39.4	42.8		
糖質 <sup>g</sup>	192.9	200.6	199	196	194.7	199.4		
ナトリウム <sup>mg</sup>	3162	3106	3211	3165	3122	3241		
カルシウム <sup>mg</sup>	754	723	727	751	747	769		
ビタミンA <sup>レチ当量</sup>	640	601	641	637	604	630		
ビタミンB1 <sup>mg</sup>	0.71	0.73	0.72	0.72	0.76	0.77		
ビタミンB2 <sup>mg</sup>	0.78	0.75	0.79	0.8	0.82	0.86		
ビタミンC <sup>mg</sup>	102	95	98	107	109	104		
塩分 <sup>g</sup>	8	7.7	8.1	7.7	7.9	8.2		
穀類 エネルギー比 <sup>%</sup>	38.7	40.9	40.4	39.5	39.5	38.1		
脂質 エネルギー比 <sup>%</sup>	16.7	25.4	25	26.5	25.9	27		
動物性 蛋白質比 <sup>%</sup>	52	45.3	53.1	52.4	52.4	52		
成分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	基準値
エネルギー <sup>kcal</sup>	1387	1378	1416	1432	1422	1470	1404	1300
蛋白質 <sup>g</sup>	55.4	56.7	56.8	58.5	56.9	58.6	57	50
脂質 <sup>g</sup>	42.8	39.3	44	40.6	40.9	44	41	33
糖質 <sup>g</sup>	191.1	195.7	193	203.7	202.9	205.1	198	200
ナトリウム <sup>mg</sup>	3026	3273	3136	3351	3187	3279	3188	3660
カルシウム <sup>mg</sup>	786	751	761	770	757	765	755	600
ビタミンA <sup>レチ当量</sup>	654	599	616	662	591	688	630	560
ビタミンB1 <sup>mg</sup>	0.7	0.7	0.74	0.78	0.75	0.78	1	0.7
ビタミンB2 <sup>mg</sup>	0.82	0.82	0.85	0.86	0.81	0.84	1	0.9
ビタミンC <sup>mg</sup>	94	104	98	101	102	108	102	90
塩分 <sup>g</sup>	7.6	8.3	7.8	8.4	7.8	8.2	8	9
穀類 エネルギー比 <sup>%</sup>	37.5	39.7	38.9	39.5	40.1	39.5	39	41
脂質 エネルギー比 <sup>%</sup>	16	25.7	28	16.4	25.9	15.9	23	23
動物性 蛋白質比 <sup>%</sup>	53.1	54.3	53.3	51.3	50.6	53.9	52	50

## 6. 食品構成基準量と摂取量

食品群名		食料構成		食品群名		食料構成	
		基準量	摂取量平均			基準量	摂取量平均
1. 穀類	米	130	128	8. 鳥獣肉類	生物	40	47
	パン類	17	17		その他加工品	2	9
	めん類	20	21	9. 卵類		30	27
	その他穀類・堅果物	5	1	10. 乳類	牛乳	120	60
2. いも類	じゃがいも類	40	43		その他乳類	30	8
	こんにゃく類	0	2	11. 野菜類	緑黄色野菜	120	129
3. 砂糖類		15	7		漬物	8	8
	4. 菓子類	15	7		その他野菜類	230	200
5. 油脂類	動物性	0	0	12. 果物類		50	63
	植物性	13	6	13. 海草類		3	4
6. 豆類	みそ	17	17	14. 調味料		30	41
	豆・大豆製品	30	55	15. 調理加工品		10	17
7. 魚介類	生物	40	48				
	塩蔵・缶詰	7	7				
	水産練製品	10	22				

## 7. 行事食献立一覧

### (1) 行事

年	月	日	行事名	献立(内容)
令和4年	5月		母の日	鮭御飯 清まし汁 天ぷら 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	6月		父の日	山菜おこわ 清まし汁 やわらかとんかつ 生揚げと野菜の煮物 キウイ&オレンジ
	7月		七夕	七夕そうめん 天ぷら・かき揚げ 卵豆腐 すいか
	7月		土用の丑の日	うなぎ蒲焼丼 清まし汁 豆腐のサラダ キウイフルーツ
	8月		開設記念日	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	9月		敬老会	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ かじきと野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
	12月		クリスマス会	五目寿司 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 鶏の照焼き 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し メロン
令和5年	12月		年越しそば	年越しそば(かき揚げ) 卵豆腐 洋梨缶
	1月		元旦	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 花高野豆腐と野菜の煮物 おせち 茶碗蒸し メロン
	1月		正月	ピース御飯 清まし汁 鰯の照り焼き 五目豆 クリームあんみつ
	1月		七草粥	七草粥 清まし汁 赤魚の煮付 白和え みかん

	2月	節分	五目寿司 清まし汁 野菜コロッケ&しゅうまい かじきと野菜の煮物 苺フルーチェ
	3月	ひな祭り	ちらし寿司 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&パイン缶

(2)お誕生日会

令和4年	4月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	5月	筍御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 湯葉団子と野菜の煮物 クリームあんみつ
	6月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し 苺フルーチェ
	7月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	8月	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみ の提供
	9月	山菜おこわ 清まし汁 海老フライ&ポテトフライ 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	10月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し キウイ&オレンジ
	11月	茸御飯 清まし汁 海老フライ&鶏唐揚 生揚げと野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	12月	都合により誕生日の行事食はなし 誕生日ケーキのみ の提供
令和5年	1月	鮭御飯 清まし汁 やわらかとんかつ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	2月	赤飯 清まし汁 天ぷら盛り合わせ 信田巻と野菜の煮物 茶碗蒸し クリームあんみつ
	3月	鶏御飯 清まし汁 海老フライ&しゅうまい 京がんもと野菜の煮物 クリームあんみつ

# 令和4年度 事業報告書

南台シニアセンター 敬愛の森



施設長 川越 悟  
センター長 湯原 浩一

## I 事業概要

### 1. 介護サービス

サービス種別	事業所名	定員
居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所 敬愛の森	— 名
訪問介護	ヘルパーステーション 敬愛の森	— 名
デイサービス	デイサービス 敬愛の森	30 名
グループホーム	グループホーム 敬愛の森	18 名
看護小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能 敬愛の森	25 名
サービス付高齢者向け住宅	サービス付高齢者住宅 敬愛の森	16 名
ショートステイ	ショートステイ 敬愛の森	20 名

### 2. 生活支援サービス

- (1) 相談サービス(何でも相談室)
- (2) 見守りシステム(安否確認、緊急時対応等)
- (3) コミュニティレストラン、配食
- (4) 地域交流

### 3. 予防サービス

- (1) 栄養管理
- (2) パワーリハビリテーション
- (3) 口腔ケア
- (4) 100歳クラブ

### 4. 社会参加事業

- (1) シニア雇用事業
- (2) ボランティア
- (3) 森のコンサート
- (4) 森の文化祭

## II 職員状況(令和5年3月31日)

	訪問	デイ	GH	看小	サ付	ショート	食堂
センター長	1						
事務	1						
管理者	1	1	1			1	1
ケアマネ	1	—	1	1	—	2	—
生活相談員	—	1(3)	—	—	—	(2)	—
サ責	1	—	—	—	—	—	—
機能訓練	—	1	—	—	—	1	—
看護職員	—	3	(1)	4	—	1	—
介護職員	9	8	13	12	3(1)	16(1)	—
栄養士	—	—	—	—	—	(1)	2
調理師	—	4					
調理補助	—	5					
医師	—	—	—	—	—	【1】	—

### Ⅲ 会議・研修状況報告

#### 1. 運営推進会議(グループホーム・看護小規模)

月 日	内 容	構成員
令和4年5月25日	コロナのため中止	市職員 地域包括職員 自治会長 民生委員 ご家族
令和4年7月27日		
令和4年9月28日		
令和4年11月23日		
令和5年1月25日		
令和5年3月22日		

#### 2. 会議・内部研修

会議名	回数	内 容
職員会議(全体)	4回	法令・規律等
職員会議(事業所単位)	各10～12回	各事業所での会議
内部研修・勉強会	8回	感染症、リスクマネジメント、接遇、防災、医学、認知症、虐待・身体拘束

#### 3. 外部研修

研修名	研修場所
認知症介護実践者研修	リモート研修
認知症介護管理者研修	リモート研修
認知症介護リーダー研修	リモート研修
東村山市小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所研修会	東村山市 市民センター
東村山市認知症対応型グループホーム研修会	東村山市 市民センター
東村山市養介護施設従事者等による虐待防止研修会	リモート研修

#### 4. 連絡会

連絡会名	
東村山市居宅介護支援事業者連絡会	オンラインで実施
東村山市訪問介護事業者連絡会	
東村山市通所サービス事業者連絡会	
看多機管理者・区市町村担当者合同連絡会	
東村山市内社会福祉法人連絡会	
富士見町福祉施設連絡会	

## IV 委員会状況報告

委員会名	開催頻度
運営委員会	毎月
安全衛生委員会	毎月
ハラスメント対策委員会	年1回
苦情・相談対策委員会	年3回
個人情報保護対策委員会	年1回
権利擁護委員会	年4回
事故防止対策委員会	年2回
感染症対策委員会	年4回
防災対策委員会	年2回
ボランティア委員会	年2回
教育研修委員会	年4回

## V 全体行事報告

行事名	月 日	内 容
開設記念式典	4月初旬	中止
誕生会	毎月第2木曜日	各サービスで実施
七夕	7月7日頃	短冊に願いを書き飾る。
敬老会	敬老の日	各サービスで実施
クリスマス会	12月24日、25日	各サービスにサンタクロース`訪問
賀詞交歓会	元旦	各サービスで実施
節分	節分の日	鬼に扮装した職員にみなさんで豆を撒く。

## VI 介護サービス状況報告

### 1. 居宅介護支援事業所

#### (1) 利用実績件数

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	53	52	51	51	52	50	50	48	49			

#### (2) 性別・要介護度別実数

令和5年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	1	1	8	6	3	3	0
女性	0	1	1	12	9	4	1	0
利用者数	0	2	2	20	15	7	4	0

### 2. 訪問介護

#### (1) 利用実績件数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用数	41	41	40	40	41	44	44	38	40	40	39	40
訪問延数	26	271	290	269	290	295	266	262	263	227	217	263

## (2) 性別・要介護度別実数

令和4年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	2	2	6	2	0	0	1
女性	0	3	11	7	3	1	1	0
実利用数	0	5	13	13	5	1	1	1
訪問延数	5	24	70	121	28	3	8	7

## 3. デイサービス

## (1) 利用実績件数

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用数	82	85	86	85	86	87	92	85	80	78	78	79
通所延数	632	626	579	589	654	586	622	593	571	482	495	576

## (2) 性別・要介護度別実数

令和4年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	1	9	6	9	5	1	1	0
女性	1	8	7	14	11	5	1	0
実利用数	2	17	13	23	16	6	2	0
通所延数	6	72	79	204	126	59	15	0

## 4. グループホーム

## (1) 利用実績数

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3
女性	16	16	16	16	16	15	16	16	16	16	15	15
合計	18	18	18	18	18	17	18	18	18	18	18	18

## (2) 要介護度別実数

令和4年3月	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	3	0	0	0	0	3
女性	0	3	4	4	3	1	15
合計	0	6	4	4	3	1	18

## (3) 年齢別実数

令和4年3月	～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳～	合計
男性	0	0	0	3	0	3
女性	0	0	1	10	4	15
合計	0	0	1	13	4	18
平均年齢	90.7 歳	男性平均	87.7 歳	女性平均	91.3 歳	



## 5. 看護小規模多機能型居宅介護

### (1) 利用実績件数

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用数	24	24	24	24	24	24	22	22	22	21	21	19
週1回利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週2回利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週3回利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
週4回以上利用	24	24	24	24	24	24	22	22	22	21	21	19

### (2) 要介護度別実数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和4年3月	1	7	4	4	3	19

## 6. サービス付高齢者向け住宅

### (1) 入居実績数

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	6	6	5	5	5	5	4	5	5	5	5	4
女性	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11
合計	16	16	15	15	16	16	15	16	16	16	16	15

### (2) 要介護度別実数

令和5年3月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	1	0	3	5	3	3	0	15

### (3) 年齢別実数

令和4年3月	60～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳～	合計
男性	0	0	0	3	1	4
女性	0	0	1	9	1	11
合計	0	0	1	12	2	15
平均年齢	91 歳	最少年齢	83 歳	最高年齢	100 歳	

## 7. ショートステイ

### (1) 利用実績件数

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	70	51	69	75	74	68	72	68	73	58	63	61
延べ人数	572	441	550	602	584	562	552	524	602	530	521	558

### (2) 要介護度別実数

令和4年3月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者人数	2	1	18	13	13	12	2	61

## Ⅶ 生活支援サービス状況報告

### 1. コミュニティレストラン、配食（登録制）

(1) コミュニティレストラン  
コロナのため営業休止

(2) 配食サービス

南台団地・富士見台団地内の方々、またデイサービスやショートステイご利用者様に配食をしています。最初はほんの数件でしたが、現在は団地内の方、デイサービス・看護小規模利用者を含め、1日10食以上を配食しています。

### 2. 相談サービス（何でも相談室）

介護サービスに関することや日常生活の相談等、電話連絡は1日数件あります。また、見学依頼も多数まだ継続的に希望がある状況であります。

### 3. 見守りシステム（安否確認、緊急時対応等）

南台団地や富士見台団地住民の方を対象としたサービスです。安否確認は電話での確認や訪問での確認も行います。引き続き、継続にて対応予定です。

### 4. 地域交流

(1) 合同イベント

夏まつり・・・中止

(2) イベント

11月のオペラ公演のみ実施、あとは中止

(3) お誕生日会

中止

(4) 地域還元

センター内のスペースを地域の団体にお貸ししております。

① 東村山生活実習所

パン販売 毎月第2、4水曜日 12:00～13:00

緊急事態宣言発令中は中止

(5) 世代間交流

中止

(6) 男の食事会

中止

(7) 囲碁サロン、カラオケクラブの開設

中止

(8) 駐車場にてイオンフードスタイルの移動販売車

令和5年4月より販売開始

## Ⅷ 予防サービス状況報告

### 1. パワーリハビリテーション

中止

### 2. 100歳クラブ

中止

## Ⅸ 社会参加事業報告

### 1. シニア雇用事業

地域の元気な高齢者が活躍できる場をつくり、地域の活性化を図ることを目的に「シニア雇用事業」を行っています。

業務	人数	業務	人数
広報	3名	食事見守り	3名
送迎	3名	ヘルパー	4名
清掃	3名	看護	1名

### 2. ボランティア

中止

### 3. 森のコンサート

11月にオペラを実施。DVD製作。あとのコンサートは中止。

### 4. 森の文化祭

中止

## X 広報事業報告

3人の広報委員が中心となり、企画、構成、編集を行っています。

敬愛の森だより

毎月1回発行。内容は敬愛の森に関する記事をご利用者・職員から聞き取りで作成しています。また、行事や食堂のメニューの紹介も行い、約3000部を団地内及び近隣に配布しています。

## XI コロナ発生状況

期間	職員	利用者	感染経路等
4月25日～5月14日	2名	2名	他事業所職員より利用者へ感染。
7月26日～8月12日	0名	5名	利用者家族より利用者へ感染。入院3名、自宅療養2名
8月25日～9月7日	1名	0名	子供さんより感染
10月28日～	0名	1名	感染源不明。2日後に入院、他利用者への感染なし
11月1日～11月10日	1名	0名	子供さんより感染
11月23日～	0名	1名	感染源不明。2日後に入院、他利用者への感染なし
12月4日～12月14日	0名	1名	感染源不明、自宅療養
1月11日～1月28日	1名	3名	職員より利用者へ感染。利用者入院3名
2月21日～	1名	1名	職員より利用者へ感染。利用者入院

# 令和4年度 事業報告書

## 上砂地域福祉サービスセンター



施設長 乙幡 直樹

## I 事業概要

### 1. 各種サービス

サービス種別	事業所名	定員
相談センター	かみすな福祉相談センター	— 名
居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所 上砂地域福祉サービスセンター	— 名
地域密着型通所介護	上砂地域福祉サービスセンター	15 名
認知症対応型通所介護	上砂地域福祉サービスセンター	10 名

## II 職員状況(令和4年3月31日)

	相談センター	居宅	地域デイ	認知デイ
センター長	1	—	—	—
管理者		1	1	1
ケアマネ	3	3	—	—
生活相談員	—	—	3	3
機能訓練	—	—	1	1
看護職員	—	—	2	2
介護職員	—	9	7	7
調理補助	—	—	2	2
清掃	—	—	1	1
送迎	—	—	2	2

## III 会議・研修状況報告

### 1. 運営推進会議(地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護)

月日	内容	構成員
10月	新型コロナウイルス感染対策のため中止 (書面開催)	市職員、包括職員、家族 自治会長、民生委員等
2月		

### 2. 会議・研修・その他

会議名	回数	内容
職員会議	12回	各事業所での会議
避難訓練	2回	発生時の避難経路・通報確認
サービス担当者会議	月3~4	CMと連携し自宅にて開催
内部研修	6回	権利擁護・プライバシー・感染症、リスクマネジメント、接遇、防災、、認知症、虐待・身体拘束等

## IV 委員会状況報告

委員会名	開催頻度
身体拘束・虐待防止委員会	年4回
事故防止対策委員会	年2回
感染症対策委員会	年2回

## V 行事報告

行事名	月 日	内 容
敬老会	敬老の日	地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護
作品展	11月	地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護

## VI 各サービス状況報告

### 1. かみすな福祉相談センター

#### (1) 相談件数

対象月	介護保険	一般施策	権利擁護	介護予防	地域 ネットワーク	医療連携	その他	合計
令和4年4月	9	0	1	2	3	0	8	24
令和4年5月	26	1	3	0	3	0	3	36
令和4年6月	17	3	3	0	2	0	10	35
令和4年7月	23	1	0	5	0	0	16	45
令和4年8月	9	3	0	1	0	0	5	18
令和4年9月	16	1	0	2	0	0	2	21
令和4年10月	17	0	1	2	0	0	8	28
令和4年11月	16	0	0	0	0	0	5	21
令和4年12月	9	0	0	2	0	0	5	16
令和4年1月	12	0	0	3	0	0	2	17
令和4年2月	19	0	0	1	0	0	0	20
令和4年3月	8	0	2	4	0	2	10	26
総計	181	9	10	22	0	2	74	307

#### (2) 各会議・連絡会・地域ネットワーク

会議名	開催頻度
-----	------

ケア会議	毎月
小地域ケア会議 さいわい・かみすな	それぞれ奇数月
民協定例会議	毎月
センター長会議	偶数月
センター長のまど	奇数月
福祉相談センター長会議	3回/年
権利擁護連絡会	奇数月
上砂総会	年度初め
虐待ネットワーク	2回/年
立川自治会連合会砂川支部	1回/年
自治会長・包括連携	1回/年
認カフェについて	2回/年
かみすな包括合同ケース会議	2回/年
暮らしの保健室打ち合わせ会議	2回/年
大山団地ネットワーク懇談会	10月より不定期3回実施
砂川支部防災訓練	1回/年
虐待担当者連絡会	2回/年
市民フォーラム	1回/年
見守りネットワーク	1回/年
権利擁護研修	1回/年
自立支援研修	1回/年
高齢者虐待防止研修	1回/年
情報セキュリティ研修	1回/年
東京都地域包括支援センター職員研	1回/年

### (3) 介護予防教室

大空カフェ 毎月第3土曜		参加者
4月	「ありがたい自分を見つける」	9名
5月	「足裏から始める健康法」	24名
6月	「立川の今昔」	11名
7月	「体組成計でからだまるごとチェック」	17名
8月	「認知症サポーター養成講座」	10名
9月	「椅子に座ってできるヨガ」	19名
10月	「健康は健口から～口腔ケアからフレイル予防」	10名
11月	「ポッチャに挑戦！」	12名
12月	「ツボ押し&簡単ヨガ」	22名
1月	「私の思い手帳&もしバナゲーム」	13名
2月	「フットケアで足元から健康に」	20名
3月	「椅子に座ってできるヨガ」	20名

### (4) 広報活動

毎月1回「かみすな通信」を発行している。相談センターのPRや大空カフェの活動報告、

地域のサークル活動を掲載した。

地域の情報発信として団地内や上砂会館に掲示した。

福祉相談センターの地域への周知活動として、独自のチラシを作り、上砂会館に掲示をしているが今後は砂川地域の会館やスーパーなどの掲示も考えている。

#### (5) 実績報告

前任から引き継いで「大空カフェ」を開催している。法人が変わったことでカフェの常連さんが一時、離れてしまったが介護予防の運動系のテーマで開催するときにはかなりの人が集まり、'かつての'常連の方々も戻って来ている。

立川市広報で開催を告知しているため上砂地域以外からの参加もあり、リピーターも多くなってきた。

## 2. 居宅介護支援事業所

### (1) 利用実績件数

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	31	30	33	37	36	42	41	42	44	45	47	47

### (2) 要介護度別実数

令和4年3月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者数	0	3	5	19	6	8	6	0

### (3) 実績報告

10月より職員が1名増え3名体制となる。相談センターとの兼務のため依頼は多く、そのまま担当になるケースが多い。包括からの依頼も受けることもある。

福祉相談センターとの兼務であり、人員が少ないため居宅として多くのケースを持つことが難しい。

相談センターからの直接の依頼をなるべく受けれるように調整しているが難しい場合は他事業所と連携を図っている。

## 3. 地域密着型通所介護

### (1) 利用実績件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
---	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----



月定員	210	220	220	210	230	220	210	220	210	200	200	230
営業日数	21	22	22	21	23	22	21	22	21	20	20	23
利用延べ人数	56.5	101	110	124	152	175	179	183	214	206	220	246
稼働率	17	31	33	40	44	52	56	59.2	66.2	66.8	73	71
1日平均人数	2.6	4.7	5	5.9	6.6	7.9	8.5	8.3	10.1	10.3	11	10.6

(2) 活動内容

- ・パワーリハビリ(3機種)
- ・トレッドミル
- ・体力測定
- ・TV体操
- ・エアロサイクリング
- ・タニタ体組成計
- ・個別トレーニング(グリップ・チューブ・踏竹・平行棒・ボッチャ)
- ・季節の製作活動

(3) 実績報告

運動型のデイサービスとして4月より新たにスタートしました。地域の方・CMIにも高評価をいただき、徐々に稼働が伸びてきています。運動の評価として体組成計や体力測定を定期的実施し効果を可視化しています。運動だけでなく季節の製作活動も実施し作品展なども開催しました。

#### 4. 認知症対応型通所介護

(1) 利用実績件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月定員	210	220	220	210	230	220	315	330	315	300	300	345
営業日数	21	22	22	21	23	22	21	22	21	20	20	23
利用延べ人数	26	31	24	41	62	63	71	42	30	36	43	50
稼働率	8.3	14	10	20	27	28	34	19.1	14.3	18	21	21
1日平均人数	1.2	1.4	1.1	1.9	2.7	2.8	3.4	2	1.4	1.8	2.1	2.1

(2) 活動内容

- ・パワーリハビリ(3機種)
- ・トレッドミル
- ・体力測定
- ・TV体操
- ・エアロサイクリング
- ・タニタ体組成計
- ・個別トレーニング(グリップ・チューブ・踏竹・平行棒・ボッチャ)
- ・季節の制作活動
- ・回想法
- ・脳トレ(パズル・シナプソロジー等)

(3) 実績報告

認知症デイでも運動をメインに回想法や脳トレ等も実施。送迎時の居宅内介助のサービスも試みるが稼働が伸びず。一般デイに比べ単価が高く、一般デイでもある程度の認知症の方でも対応できてしまう。また、ショートステイや入居してしまうケースがあるのも要因と考えられます。

## VII 社会参加事業報告

### 1. シニア雇用事業

地域の元気な高齢者が活躍できる場をつくり、地域の活性化を図ることを目的に「シニア雇用事業」を行っています。

業 務	人 数
調 理	2 名
送 迎	3 名
清 掃	2 名

## VIII 設備管理状況

委託業務名	委託先	委託業務内容
警備	(株)セノン	夜間及び休日の警備
自家用電気工作物保安 管理業務	川本電気管理事務所	電気設備点検
清掃業務	須田ビルメンテナンス	床清掃・窓ガラス清掃
受水槽清掃	須田ビルメンテナンス	受水槽清掃
消防用設備保守点 検	(株)消防弘済会	消防用設備点検
防火対象物定期 点検	(株)消防弘済会	防火対象物点検
防火設備定期 点検	(株)消防弘済会	防火設備点検
空調設備保守点検	(株)アイサービス	空調設備点検・清掃
建築設備定期検査	(株)アイサービス	建築設備点検
植木剪定業務	シルバー人材センター	植木剪定・除草作業
簡易専用水道検査	東京顕微鏡院	水道検査
ごみ処理	高根商事(株)	事業所ごみ処理

# 令和4年度就業促進事業報告書



## 東京都介護職員就業促進事業

この事業は、介護業務への就労を希望する者を介護施設等で雇用しながら介護職員初任者研修資格の取得を支援することで、質の高い介護人材の確保及び育成を図ることを目的としております。

当法人では、8名を採用しました。

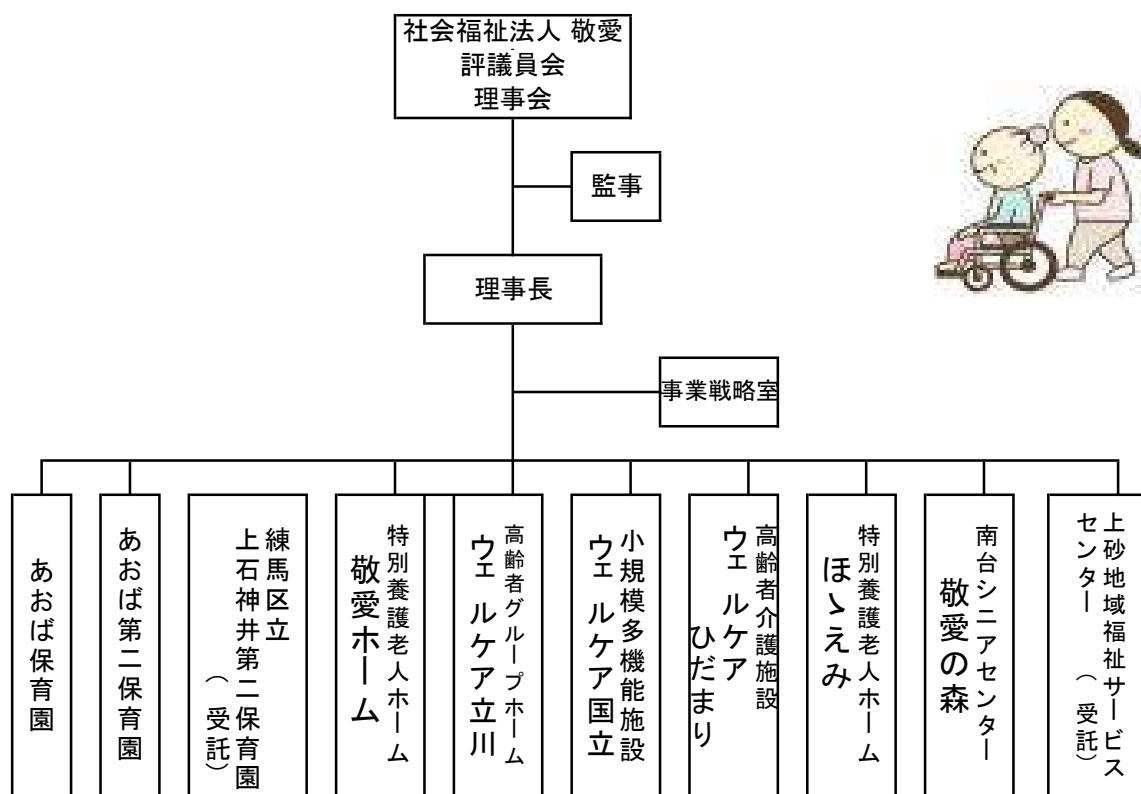
### I 採用状況

施設名	委託契約期間(6ヶ月上限)	採用	資格取得者	継続雇用
敬愛ホーム	R4年7月～R5年1月	2名	1名	1名
ウェルケアひだまり	R4年7月～R5年1月	1名	1名	1名
ウェルケア国立	R4年8月～R5年1月	1名	1名	0名
敬愛の森	R4年6月～R5年1月	3名	2名	2名
上砂地域福祉サービスセンター	R4年5月～R4年10月	1名	1名	1名
合計		8名	6名	5名

### II 研修状況

	内 容
各事業所において、概ね月2～3回、1～2時間程度、内部研修を実施。個別や集団での内部研修となっています。	倫理、法令遵守、利用者の状態把握等、排泄・入浴・食事介助・移動・移乗動作等介護技術、調理・栄養管理、コミュニケーション、PCの操作、記録、緊急時の対応、衛生管理、バイタルサイン、災害時の対応、感染症、事故防止・ヒヤリハット、レクリエーション、認知症ケア、口腔ケア、送迎介助等

# 社会福祉法人敬愛会 組織図



社会福祉法人敬愛会で働く私たちは次のことを誓います。

- (1) 私たちは、ご利用者の皆様を人生の先輩として尊敬の心で接します。
- (2) 私たちは、ご利用者の皆様にいつも笑顔と優しい心で接します。
- (3) 私たちは、ご利用者の皆様と同じ屋根の下で生活する仲間です。  
生きがいや楽しみを一緒に見つけるよう努めます。
- (4) 私たちは、ご利用者の皆様のペースに合わせて行動します。
- (5) 私たちは、ご利用者の皆様の、生活の「質」の向上のために、  
頭を使い、体を使います。

職 員 一 同



# 社会福祉法人敬愛会

## 介護施設



特別養護老人ホーム 敬愛ホーム

〒190-0032立川市上砂町2-14-1

電話042-537-5637

Fax:042-535-7200

e-mail:home@keiaikai.org

高齢者グループホーム ウェルケア立川

〒190-0032立川市上砂町3-4-26

電話042-537-1255

Fax:042-537-1259

e-mail:info@well-care.org

<http://www.well-care.org>

小規模多機能施設 ウェルケア国立

〒186-0004国立市中2-13-57

電話042-580-2238

Fax:042-577-1089

e-mail:front@well-care.org

<http://www.well-care.org>

高齢者介護施設 ウェルケアひだまり

〒190-0032立川市上砂町3-36-14

電話042-534-9966

Fax:042-534-9967

e-mail:hidamari@well-care.org

<http://www.well-care.org/hidamari>

特別養護老人ホーム ほゝえみ

〒190-0032立川市上砂町2-3-10

電話042-537-7005

Fax:042-537-7006

e-mail:hohoemi@keiaikai.org

<http://www.keiaikai.org/hohoemi>

南台シニアセンター 敬愛の森

〒189-0024東村山市富士見町1-14-3

電話042-306-3199

Fax:042-306-3198

e-mail:mori@keiaikai.org

<http://www.keiaikai.org/mori>

上砂地域福祉サービスセンター

〒190-0032立川市上砂町1-13-1 電話042-536-7181 Fax042-536-7182

e-mail:kamisuna@keiaikai.org <http://www.keiaikai.org/kamisuna>